

消 防 年 報

令和7年版



令和6年度防火ポスターコンクール 最優秀賞
栃木市立藤岡小学校 平間 幸さん

栃木市消防本部

ま え が き

この消防年報は、当消防本部の主な消防業務を統計的に収録し、その実態を多くの皆様に紹介すると共に今後の消防行政の効率的な運営を図ることの一助となることを目的として編集いたしました。

本書をご覧いただき安全・安心な町づくりのため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

栃木市消防本部

目 次

消防本部の沿革	1
---------	---

消防のあゆみ	2
--------	---

消防総務課関係

面積・世帯数・人口・人口密度	1 0	消防庁舎所在地及び構造等	1 5
管内人口の推移	1 0	栃木市の予算と消防予算	1 5
消防組織	1 1	令和 7 年度消防予算（内訳）	1 5
消防職員の定数及び実員	1 2	本部・署・配置図	1 6
消防職員配置状況	1 2	職員資格取得状況	1 7
消防職員の年齢	1 3	職員教育実施状況	1 7
消防職員勤続年数	1 4		

予防課関係

月別火災発生状況	1 8	防火対象物別消防訓練実施状況	2 3
過去 1 0 年間の地域別火災件数	1 9	危険物製造所等施設数	2 5
原因別火災件数	2 0	地域別危険物施設数	2 5
消防同意処理状況	2 1	貯蔵取扱倍数別製造所等施設数	2 7
防火対象物別立入検査実施状況	2 2		

警防課関係

消防車両等の現勢	2 8	東北・北関東自動車道栃木地区出動圏内図	3 2
消防車等配置図	2 9	東北自動車道災害出動	3 2
消防機械器具資器材配備状況	3 0	北関東自動車道災害出動件数	3 2

通信指令課関係

通信指令センター概略系統図	3 3	1 1 9 番通報受付回数	3 7
---------------	-----	---------------	-----

システム主要機器	3 4
気象関係	3 6

固定電話・携帯電話受付比較	3 7
---------------	-----

救急・救助統計

月別救急活動状況	3 8	署別救急活動状況	4 3
過去5年間救急活動状況	3 8	地域別救急活動状況	4 3
月別高速道路活動状況	4 0	救助活動状況	4 4
過去5年間高速道路活動状況	4 0	地域別救助活動状況	4 4
年齢別・事故別・程度別搬送人員状況	4 1	事故種別救助活動状況	4 4
曜日別・事故種別搬送人員状況	4 1	過去5年間の救助活動状況	4 4

消防水利関係

地域別消防水利設置状況	4 5
-------------	-----

栃木市消防団関係

栃木市消防団の歩み	4 6	栃木地域消防車両現勢	5 2
消防団員の定員及び実員	5 0	大平地域消防車両現勢	5 3
消防団員配置状況	5 1	藤岡地域消防車両現勢	5 3
車両配置状況	5 1	都賀地域消防車両現勢	5 4
団本部車両現勢	5 1	西方地域消防車両現勢	5 4
女性分団車両現勢	5 1	岩舟地域消防車両現勢	5 5

消 防 本 部 の 沿 革

当消防本部は、昭和24年に栃木市消防本部として発足、その後昭和46年に栃木市と隣接の藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村で一部事務組合を組織し名称を栃木地区広域消防組合消防本部としました。その後、昭和51年に消防以外の業務も行う複合事務組合を組織し名称を栃木地区広域行政事務組合消防本部となりました。

平成23年10月、市町合併で新生栃木市が誕生したことにより栃木市消防本部に名称変更、平成26年4月には岩舟町と合併で新たに岩舟町区域を管轄することとなりました。人口約15万人が暮らす栃木市を1本部・1署・5分署、消防職員203人、消防団員921人（令和7年4月1日現在）で消防業務を行っています。

栃木市は栃木県南部に位置し、東西約22.3km、南北約33.1km、管内面積は331.50km²で関東平野に連なる平坦地が広がり、北部には足尾山系の山々が連なります。これらの山地に端を発した河川は市の北部を流れる思川、市の中央近くを流れる巴波川や永野川、市の南部を流れる渡良瀬川となって、いずれも利根川に合流しています。

市の中心街は「蔵の街」と呼ばれ、巴波川の川面に影をおとして並ぶ蔵屋敷と白壁の町並みが当時のまま残っています。市の南部にはラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地を有し、貴重な生物が生育しています。四季折々の彩りを見せる太平山、万葉集にもうたわれた三轟山などの観光スポットが点在し、毎年多くの観光客が訪れています。私たち職員は、このような歴史と自然を守り、地域住民が安全安心に暮らせるまちづくりを目標にして、消防団及び自主防災組織等との連携を図りながら業務に励んでいます。



栃木市マスコットキャラクター
とち介



栃木県栃木市の位置図

消 防 の あ ゆ み

昭和14年 4月	警防団令が公布され栃木市警防団が結成された
昭和19年 9月	常備消防部設置 消防部員以下15名 消防ポンプ自動車2台
昭和22年12月	消防組織法公布
昭和24年 8月	栃木市消防本部発足
昭和25年 7月	水槽付消防ポンプ自動車（2,000ℓ）1台を消防本部に配備する
昭和28年 7月	栃木市消防署発足 （職員）26名、（装備）消防ポンプ自動車1台、水槽付消防ポンプ自動車（2,000ℓ）1台、消防ポンプ三輪自動車1台、救急自動車1台
昭和29年	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎改築 昭和29、30年度の2ヶ年度継続事業により庁舎を増改築 小型動力ポンプ付積載車を栃木市消防署に配備する
昭和32年	消防用陸上無線電話機
昭和34年12月	（中短波）基地局（国消F-2型）1基、移動局（国消M-2型）1基、 携帯用（国消CM-2型）1台購入 指揮連絡車を栃木市消防署に配備する
昭和35年 4月 11月	消防ポンプ自動車を栃木市消防署に配備する 救急車（2B型）を栃木市消防署に配備する
昭和36年 3月 12月	消防用陸上無線電話機（中短波） 移動局（国消M-2型）1基を消防ポンプ自動車に装備する
昭和37年 4月	共電式構内電話交換機（15回線）を栃木市消防本部・栃木市消防署に設置する
昭和39年 2月 5月	水槽付消防ポンプ自動車（2,000ℓ）を栃木市消防署に配備する（水槽付消防ポンプ自動車2台保有） 消防用陸上無線電話機 （中短波）移動局（国消M-2型）1基を救急車に装備する
昭和41年 8月 11月	広報車を栃木市消防署に配備する 消防ポンプ自動車（火災保険号）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、 栃木市消防署に配備する
昭和42年 9月 10月	栃木市に消火栓が設置される 超短波無線電話機 基地局1基、移動局5基、携帯局1基を配備、中短波無線機の更新を図る
昭和43年 5月 11月	救急自動車が、『栃木青年会議所』より寄贈、栃木市消防署に配備する （救急車2台保有） 救命索発射銃1挺を栃木市消防署に配備する
昭和44年 6月	新消防庁舎（RC造 3階建 延1,313.44㎡）を平柳町1丁目34番5号に起工

昭和45年	5月	栃木市平柳町1丁目34番5号に消防庁舎竣工移転
		一斉指令装置操作台（FD-301型）を設置する
	10月	消防ポンプ自動車『BD-I型（ウインチ付き）』を栃木市消防署に配備する
昭和46年	1月	化学消防ポンプ自動車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する
	4月	栃木市、藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村により、栃木地区広域消防組合を発足 栃木地区広域消防組合消防本部、栃木消防署設置 （職員）定数130名、実員67名 （装備）化学車1台、小型動力ポンプ付積載車1台、ポンプ車1台、水そう付消防ポンプ自動車3台（内予備車1）、連絡車1台、救急車2台、広報車1台、小型動力ポンプ1台 栃木消防署藤岡分署開設
	7月	救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
	10月	栃木消防署藤岡分署庁舎増築竣工
	12月	自動二輪（ホンダCB350E）が栃木ロータリークラブより寄贈、赤バイと命名し栃木消防署に配備する
昭和47年	3月	はしご隊員養成のため職員8名を横浜市消防局に派遣する はしご付消防ポンプ自動車（32m級）を栃木消防署に配備する 救命索発射銃（M-3）1挺を栃木消防署に配備する
	4月	栃木消防署大平分署庁舎竣工 （職員）9名 （装備）化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）1台、救急車（2B型）1台 栃木消防署都賀分遣所竣工 （職員）8名 （装備）消防ポンプ自動車1台、救急車（2B型）1台 栃木消防署西方分遣所竣工 （職員）8名 （装備）消防ポンプ自動車1台、救急車（2B型）1台
	5月	連絡車を栃木消防署藤岡、大平分署及び都賀、西方分遣所に配備する
	10月	東北自動車道開通
	11月	東北自動車道消防相互応援協定を締結する
	12月	救急自動車（3B型）が『日本道路公団』より寄贈、栃木消防署に配備する 消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
昭和48年	2月	消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する
	5月	連絡車を消防本部、総務課に配備する 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する
昭和49年	2月	指揮車を栃木消防署に配備する

10月	栃木地区・埼玉県加須地区消防組合の消防応援協定を締結する『北川辺町・藤岡町』
12月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－Ｂ型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する
昭和51年 3月	栃木地区広域消防組合を解散
4月	栃木地区広域行政事務組合設立（複合化） 栃木地区広域行政事務組合消防本部及び栃木地区広域行政事務組合栃木消防署設置
7月	栃木市会場で栃木県・栃木市総合防災訓練が開催される
10月	連絡車が『大川千里氏』より寄贈、消防本部警防課に配備する
昭和52年 2月	消防ポンプ自動車（ＣＤ－２型）を栃木消防署に配備する
昭和53年 3月	栃木消防署藤岡分署新庁舎竣工
7月	査察広報車を消防本部予防課に配備する
昭和54年 8月	指揮連絡車を栃木消防署警防課に配備する 連絡車を栃木消防署大平分署、西方分遣所に配備する（更新）
昭和55年 4月	はしご付消防ポンプ自動車のオーバーホールを実施する 栃木地区・小山市と特殊災害相互応援協定を締結する
5月	連絡車を消防本部予防課に配備する
9月	連絡車を栃木消防署藤岡分署、都賀分遣所に配備する（更新）
10月	栃木県救急医療情報データ通信システム端末機を設置する
12月	救命索発射銃（Ｍ－３）１挺を栃木消防署に配備する
昭和56年 3月	救急自動車（２Ｂ型）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する 救助工作車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する
5月	栃木県内の市及び町並びに一部事務組合の相互間において特殊災害消防相互応援協定を締結（４市１町１０組合協定）する
10月	栃木県防災行政無線電話、無線機及び電話機を設置する（局番４８ 番号６１６）
昭和57年 1月	水そう付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する
4月	救急自動車（２Ｂ型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
7月	救命索発射銃（ＭＳ－３０型）１挺を栃木消防署に配備する
9月	水そう付消防ポンプ自動車（火災保険号）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する
昭和58年 2月	救急自動車（２Ｂ型）を栃木消防署に配備する（更新）
11月	消防自動車（指揮連絡車）を栃木消防署に配備する（更新）
昭和59年 2月	救急自動車（２Ｂ型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
3月	救助訓練用人形１体が『財団法人自治総合センター』より寄贈、栃木消防署に配備する
11月	救急自動車（２Ｂ型）を栃木消防署都賀分遣所、西方分遣所に配備する（更新） ＮＴＴ自動応答装置１０回線設備テレホンサービス開始する

12月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新） 消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
昭和60年 9月	救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）
10月	N T T自動応答装置5回線増設15回線の業務を開始する 消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新） 栃木消防署大平分署庁舎改修工事竣工 栃木消防署都賀分遣所庁舎前舗装工事竣工
昭和61年 2月	消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木消防署西方分遣所に配備する（更新） 無線サイレン吹鳴装置（発信機）を通信室に設置し、大宮・国府・皆川・寺尾・吹上各出張所5カ所にサイレン、受信機を設置する
10月	消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新） 栃木消防署都賀分遣所庁舎改修工事竣工
11月	化学消防ポンプ自動車（Ⅰ型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
12月	化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）
昭和62年 3月	小型動力ポンプ付積載車を栃木消防署に配備する
10月	栃木消防署西方分遣所庁舎改修工事竣工
平成 1年 2月	消防緊急情報システム（Ⅱ型）を栃木消防署に設置する（更新）
4月	栃木地区・館林地区、消防相互応援協定『板倉町・藤岡町全域』を締結する
10月	広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
平成 2年 1月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－B型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新）
4月	栃木地区・石橋地区、消防相互応援協定『栃木市・都賀町・西方町・壬生町・国分寺町の境界付近』を締結する
9月	栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
11月	消防用救急波無線電話機（基地局1局、移動局7局）を栃木消防署に導入配備する 広報車を栃木消防署及び栃木消防署大平分署に配備する（更新）
平成 3年 7月	広報車を栃木消防署藤岡分署、都賀、西方分遣所に配備する（更新）
平成 4年 2月	救急自動車（2B型）が『日本工業会』より寄贈、栃木消防署に配備する（更新）
3月	消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木消防署に配備する（更新）
8月	定数条例の一部改正消防職員定数150名となる
平成 5年 3月	はしご付消防自動車（35m級）を栃木消防署に配備する（更新）
8月	車載兼携帯電話機『アナログ式・ショルダーホン』を各救急自動車に（7機）配備する
11月	当消防本部で初の救急救命士国家試験合格（1名）
平成 6年 1月	救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署及び大平分署に配備する（更新）
2月	救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）
8月	栃木地区・鹿沼地区の消防相互応援協定を締結する
11月	救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する

平成 7 年 1 1 月	救急自動車（ⅡB型）を栃木消防署都賀、西方分遣所に配備する（更新） 庁用車（普通乗用車）を消防本部に配備する
平成 8 年 7 月 1 0 月	災害時における市町村相互応援に関する協定を締結する 都賀、西方分遣所を分署に改める
平成 9 年 3 月	救助工作車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新） 指令車を栃木消防署に配備する
平成 1 0 年 1 月 1 1 月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新） 救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する 心電図伝送装置を 2 台の高規格救急自動車に積載、受信装置を 2 病院に設置する 消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
平成 1 1 年 1 月 8 月 1 0 月 1 1 月 1 2 月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新） 訓練用敷地購入（1,057㎡） 広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する 栃木消防署藤岡分署庁舎改修工事 消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木消防署都賀分署に配備する（更新）
平成 1 2 年 1 月 7 月 1 0 月 1 1 月 1 2 月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－A型）を栃木消防署西方分署に配備する 北関東自動車道開通（宇都宮上三川 I C～栃木都賀 J C T） 栃木消防署大平分署庁舎改修工事 栃木消防署西方分署庁舎改修工事 栃木消防署都賀分署庁舎改修工事
平成 1 3 年 7 月 1 0 月	消防本部敷地購入（1,725㎡） 栃木消防署防水工事
平成 1 4 年 4 月 9 月	定数条例の一部改正、平成 2 7 年 3 月迄、消防職員定数 1 7 0 名となる 消防本部移転
平成 1 5 年 7 月 1 2 月	広報車を栃木消防署に配備する 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新） 救急自動車（高規格）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
平成 1 6 年 3 月 1 0 月	栃木消防署庁舎耐震補強工事 新潟県中越地震による被災地救援のため栃木県緊急消防援助隊として救急隊、 支援隊 5 名を派遣する
平成 1 7 年 2 月 9 月	高機能消防指令センター総合整備事業（Ⅱ型）を栃木消防署に設置する（更新） 栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
平成 1 8 年 3 月 6 月 9 月	救急自動車（高規格）を栃木消防署都賀分署に配備する 栃木消防署訓練塔竣工 栃木消防署庁舎耐震補強工事（望楼撤去）
平成 1 9 年 1 月	救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する
平成 2 0 年 1 月	救急自動車（高規格）を栃木消防署西方分署に配備する

3月 10月	化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）
	広報車を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
	査察広報車を消防本部予防課に配備する（更新） 広報車（軽ワゴン）が『栃木地区防火管理者協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
平成21年 2月 10月	救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
	消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
	物資搬送車が『栃木地区危険物保安協会』から寄贈、消防本部予防課に配備する 広報車を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
平成22年 2月 3月 11月	消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木消防署西方分署に配備する（更新）
	構成市町が1市4町から合併により1市1町となる（栃木市、西方町）
	化学消防ポンプ自動車（Ⅰ型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新） 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新）
平成23年 3月 8月 10月	東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として消火隊、支援隊第一次～五次隊延べ37名を岩手県に派遣する
	東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として救急隊、支援隊第一次、三次、五次、九次隊延べ20名を福島県に派遣する
	広報車を栃木消防署都賀分署に配備する（更新） 構成市町の栃木市と西方町が合併し栃木市となり、栃木市消防本部になる 栃木市消防本部及び栃木市消防署発足
平成24年 9月 12月 10月	広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新）
	広報車を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
	救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新） タブレット端末を使用したワイヤレス12誘導心電図伝送システムを栃木市消防署救急自動車に積載し、運用を開始する
平成25年 3月 4月 8月 10月 12月	災害支援車を栃木市消防署に配備する（更新）
	定数条例の一部改正、消防職員定数195名となる
	WiMAX及び3Gを活用した救急搬送通信システムの12誘導心電図を大平分署救急自動車に積載し、運用を開始する
	消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を栃木市消防署に配備する（更新）
	救急自動車（高規格）を栃木市消防署藤岡分署に配備する（更新）
平成26年 3月 4月	水そう付消防ポンプ自動車（Ⅰ－B型）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新）
	岩舟分署開設に伴う指令センター改修
	栃木市・佐野市消防相互応援協定を締結する 栃木市と岩舟町が合併し、新たに岩舟町を管轄する 栃木市消防署岩舟分署開署 （職員）19名、（装備）水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－B型）1台、救急車（高規

		格) 1 台、広報車 1 台 消防団事務が栃木市消防本部に移管される
	1 1 月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
	1 2 月	藤岡分署車庫改修工事
平成 2 7 年	2 月	非常用発電機を栃木市消防署に配備する（更新）
	3 月	栃木市消防本部消防力適正配置調査完了 消防救急デジタル無線晃石山基地局竣工（活動波整備） 消防救急無線デジタル化に伴う指令システム改修 栃木市消防団本部車を栃木市消防本部に配備する
	6 月	広報車（消防団本部車）が「中村和男氏」より寄贈、消防本部消防総務課に 配備する
	9 月	平成 2 7 年 9 月関東・東北豪雨災害
	1 2 月	指揮車を栃木市消防署に配備する 救急自動車（高規格）を栃木市消防署岩舟分署に配備する（更新）
平成 2 8 年	1 月	消防ポンプ自動車（CD-1 型）を栃木市消防署岩舟分署に配備する
	3 月	非常用発電機を大平分署に配備する
	7 月	水上バイクを藤岡分署に配備する ボートトレーラーを大平分署に配備する
	1 0 月	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練を実施する 藤岡分署救命ボート格納庫竣工
	1 1 月	はしご付消防自動車（35m 級）を栃木市消防署に配備する（更新）
平成 2 9 年	2 月	第 1 回栃木市消防フェア開催
	3 月	栃木市消防署車庫増築工事竣工 非常用発電機を西方分署に配備する
	1 0 月	非常用発電機を藤岡分署に配備する
	1 2 月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新） 栃木市消防庁舎整備基本構想策定
平成 3 0 年	1 月	第 2 回栃木市消防フェア開催
	3 月	救助工作車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する（更新） 高機能消防指令センター通信制御システム更新
	4 月	定数条例の一部改正、消防職員定数 2 0 4 名となる
	1 2 月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
平成 3 1 年	2 月	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画策定 第 3 回栃木市消防フェア開催
	4 月	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画策定
令和 1 年	1 0 月	令和元年東日本台風（台風 1 9 号）災害
令和 1 年	1 1 月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署大平分署に配備する（更新）
	1 2 月	広報車（消防団本部車）が「日本消防協会」より寄贈、消防本部消防総務課に

			配備する
令和 2 年	1 月		栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備用地取得
	2 月		広報車（ワゴン車）が『栃木地区危険物保安協会及び栃木地区防火管理者協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する（更新）
	3 月		栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本設計策定 広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新）
	4 月		新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、隔日勤務者へ期限付三交代制を導入
	1 1 月		救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
令和 3 年	3 月		水そう付消防ポンプ自動車（I－B 型）を栃木市消防署に配備する（更新） 栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備実施設計策定
	7 月		静岡県熱海市土石流災害による被災地救援のため、緊急消防援助隊栃木県隊として消防隊、支援隊第一次～三次隊延べ 18 名を静岡県に派遣する
	1 1 月		栃木市消防本部・栃木市消防署資機材倉庫兼備蓄倉庫竣工
	1 2 月		救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
令和 4 年	2 月		消防ポンプ自動車（CD－1 型）を栃木市消防署大平分署に配備する（更新）
	3 月		栃木市消防本部別館倉庫等解体工事 栃木市消防本部・栃木市消防署新庁舎着工
	1 2 月		栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
令和 5 年	2 月		水そう付消防ポンプ自動車（I－B 型）を栃木市消防署藤岡分署に配備する（更新） （仮称）栃木市消防署都賀・西方分署庁舎整備基本計画策定
	8 月		栃木市消防本部・栃木市消防署新庁舎竣工 （9 月 4 日から 3 階部分（消防総務課、予防課、警防課）供用開始）
	1 1 月		救急自動車（高規格）を栃木市消防署藤岡分署に配備する（更新）
令和 6 年	3 月		（仮称）栃木市消防署北部分署庁舎整備基本設計策定
	6 月		栃木市消防本部・栃木市消防署第 2 車庫竣工 （6 月 6 日から新庁舎 1、2 階部分（栃木市消防署、通信指令課）供用開始） （仮称）栃木市消防署北部分署庁舎整備用地取得
	1 1 月		救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
令和 7 年	1 月		栃木市消防本部旧庁舎解体工事
	3 月		（仮称）栃木市消防署北部分署庁舎整備実施設計策定 岩手県大船渡市の林野火災による被災地救援のため、緊急消防援助隊栃木県隊として消防隊、支援隊第一次～六次隊延べ 48 名を岩手県に派遣する

消防総務課関係



栃木市消防本部・消防署新庁舎

面積・世帯数・人口・人口密度

令和7年4月1日現在

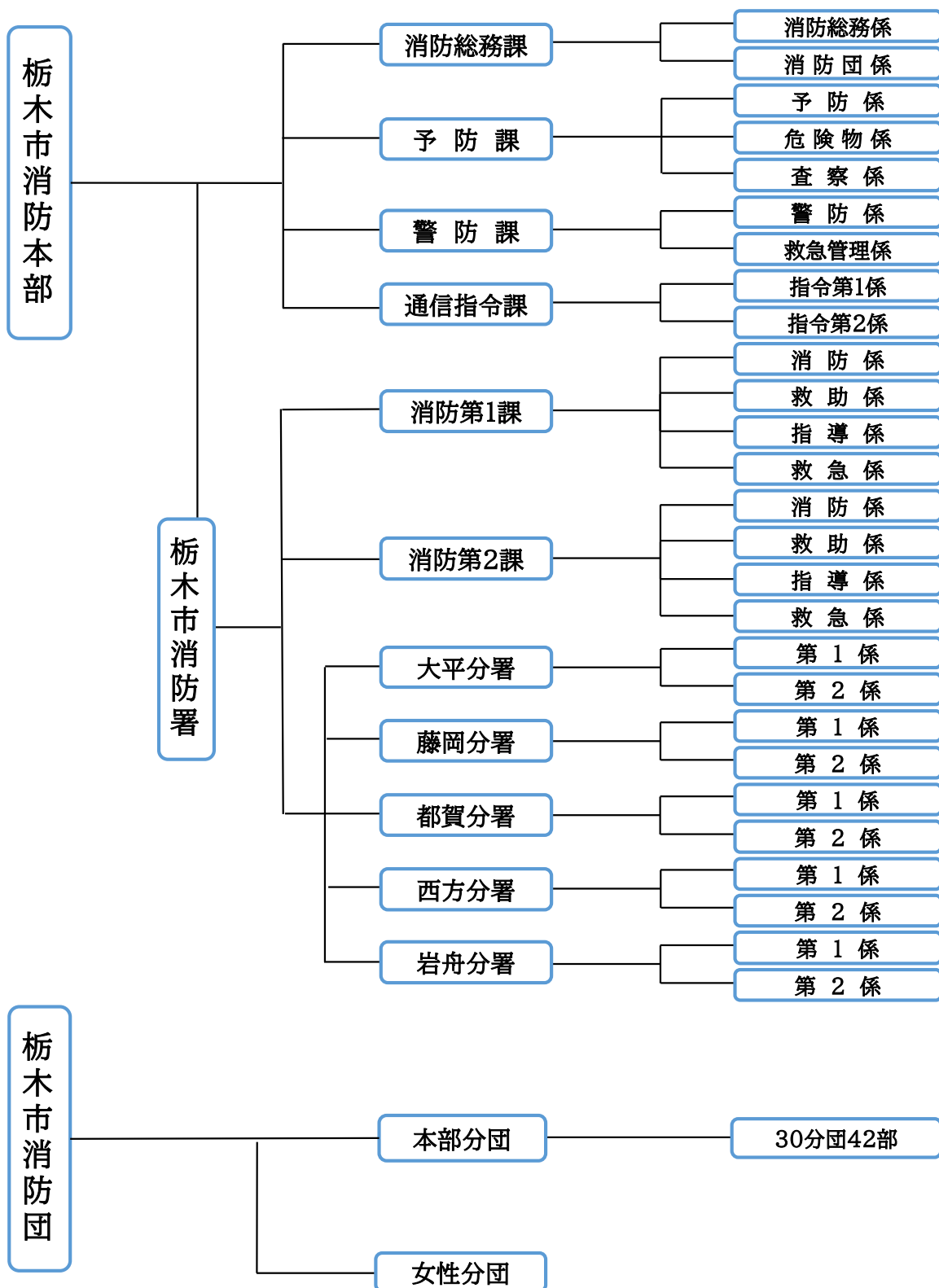
区分	面 積(k㎡)	世帯数(世帯)	人 口(人)	人口密度 (人/k㎡)	国勢調査人口 令和2年10月(人)
栃 木 市	331.5	67,981	152,355	459.6	155,549

管内人口の推移

種別 年別	世 帯 数(世帯)	人 口(人)	人 口 密 度(人/k㎡)
平成28年	63,352	163,170	492.2
平成29年	64,317	162,520	490.3
平成30年	65,068	161,836	488.2
平成31年(令和元年)	65,620	160,775	485.0
令和 2年	65,764	159,295	480.5
令和 3年	66,185	157,929	476.4
令和 4年	66,188	156,301	471.5
令和 5年	66,879	155,281	468.4
令和 6年	67,394	153,828	464.0
令和 7年	67,981	152,355	459.6
消防吏員1人に対して (令和7年)	345.1	773.4	

消防組織図

令和7年4月1日現在



消防職員の定数及び実員

令和7年4月1日現在(人) (再任用職員含む)

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
定数	階級別定員なし								204
実員	1	9	30	48	45	21	43	6	203

消防職員配置状況

令和7年4月1日現在(人)

階級別 所属別		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	摘要
消防本部	消防長	1								1	
	次長		1							1	
	消防総務課		1							1	
	消防総務係			3	1	1	2			7	
	消防団係		1	1					3	5	その他の職員(栃木市役所より派遣)
	その他					2				2	消防防災航空隊派遣1名、市長部局任用1名
	予防課		1							1	
	予防係			2	1	2			1	6	再任用1名
	危険物係			1		2				3	
	査察係			1			1			2	
	警防課		1							1	
	警防係			2			1			3	
	救急管理係			1	1				1	3	再任用1名
	通信指令課		1							1	
	指令第1係			1	2	3				6	
	指令第2係			1	2	2	1			6	
	計	1	6	13	7	12	5		5	49	
消防署	署長		1							1	
	副署長		2							2	消防第1課長兼務、消防第2課長兼務
	消防第1課		(1)	1						2	
	消防係			2		2		4	1	9	再任用1名
	救助係				3	1		3		7	
	指導係				3	1	1	2		7	
	救急係				3	2	1	1		7	
	消防第2課		(1)	1						2	
	消防係			1		1	1	5		8	
	救助係				2	2	1	2		7	
	指導係			1	2	1	1	2		7	
	救急係				3	2		2		7	
	大平分署			3	5	6	2	4		20	
	藤岡分署			2	6	6	2	4		20	
	都賀分署			2	4	3	2	3		14	
	西方分署			2	4	3	2	3		14	
	岩舟分署			2	6	3	3	4		18	
	計		3	17	41	33	16	39	1	150	
研修職員								4		4	県消防学校入校(消防総務課付)
合計		1	9	30	48	45	21	43	6	203	

()兼任者数[内数]

消防職員の年齢

令和7年4月1日現在(人) ※再任用職員含む

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	構成比
18 歳							1		1	
19 歳									0	
20 歳							3		3	
21 歳							5 (1)		5 (1)	
22 歳							1		1	
23 歳							8 (1)		8 (1)	
24 歳							4 (1)		4 (1)	
25 歳							5		5	
26 歳							4		4	
27 歳						1	5		6	
28 歳						1	4	1	6	
29 歳					1	4	3		8	
30 歳					4	7 (1)			11 (1)	
31 歳					2	1			3	
32 歳					1	2			3	
33 歳					9 (2)	2			11 (2)	
34 歳					8	2			10	
35 歳				2	3	1			6	
36 歳					4				4	
37 歳				1	4				5	
38 歳				1	5			1	7	
39 歳				6	3				9	
40 歳				5	1				6	
41 歳				5					5	
42 歳				4					4	
43 歳				3					3	
44 歳				3					3	
45 歳				5					5	
46 歳			1	3					4	
47 歳			1	2					3	
48 歳			2	4				1	7	
49 歳			4	1					5	
50 歳			4						4	
51 歳			9	1					10	
52 歳		1	3	1					5	
53 歳			3	1					4	
54 歳		1	1						2	
55 歳		1	2						3	
56 歳		3							3	
57 歳		2							2	
58 歳	1								1	
59 歳		1							1	
60 歳								2	2	
61 歳								1	1	
62 歳									0	
63 歳									0	
64 歳									0	
65 歳									0	
計	1	9	30	48	45 (2)	21 (1)	43 (3)	6	203 (6)	
平均年齢	58.0	55.8	50.8	43.1	34.6	30.7	24.4	49.2	37.9	

()女性職員[内数]

消防職員勤続年数

令和7年4月1日現在(人) ※再任用職員含む

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	構成比
1 年未満							4		4	
1 年							4 (1)		4 (1)	
2 年							4		4	
3 年							7 (1)		7 (1)	
4 年							5		5	
5 年							8 (1)		8 (1)	
6 年							6	1	7	
7 年							5		5	
8 年						2			2	
9 年						5			5	
10 年						12 (1)			12 (1)	
11 年					11	2			13	
12 年					13 (1)			1	14 (1)	
13 年					8 (1)				8 (1)	
14 年					6				6	
15 年					6				6	
16 年				3	1				4	
17 年				5					5	
18 年				5					5	
19 年				6					6	
20 年				4					4	
21 年				6					6	
22 年				5					5	
23 年				3					3	
24 年				5					5	
25 年			1	3					4	
26 年			1	1					2	
27 年			1						1	
28 年			2	2					4	
29 年			6						6	
30 年			4					1	5	
31 年			5						5	
32 年			4						4	
33 年			3						3	
34 年		1	3						4	
35 年									0	
36 年		2							2	
37 年		3							3	
38 年		2							2	
39 年		1							1	
40 年	1								1	
41 年									0	
42 年								2	2	
43 年								1	1	
44 年									0	
45 年									0	
46 年									0	
計	1	9	30	48	45 (2)	21 (1)	43 (3)	6	203 (6)	
平均勤続年数	40.0	36.9	30.4	20.8	12.7	9.7	3.8	29.2	16.7	

() 女性職員[内数]

消防庁舎所在地及び構造等

令和7年4月1日現在(m²)

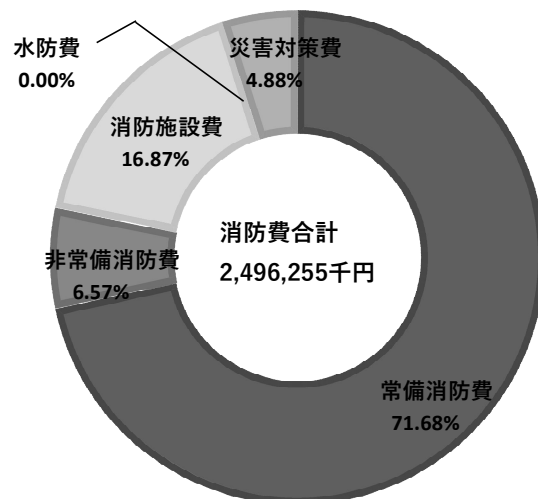
区 分	所在地	敷 地 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延 床 面 積
消 防 本 部 栃木市消防署	栃木市平柳町 1-34-5	6,685	鉄筋コンクリート造 3階建	1,450	1,020	1,056	3,556
大 平 分 署	栃木市大平町 蔵井2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	栃木市藤岡町 藤岡81-2	1,312	鉄骨鉄筋コンクリート造2階建	266	104		370
都 賀 分 署	栃木市都賀町 大柿1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西 方 分 署	栃木市西方町 金井293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩 舟 分 署	栃木市岩舟町 静5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

栃木市の予算と消防予算(令和7年度当初予算)

区分 年度	一般会計予算(千円)	消防予算(千円)	一般会計比率(%)
令 和 7 年 度	74,830,000	2,496,255	3.3

令和7年度消防予算(内訳)

項 目	予算額(千円)
1. 常 備 消 防 費	1,789,221
2. 非常備消防費	164,051
3. 消 防 施 設 費	421,137
4. 水 防 費	115
5. 災 害 対 策 費	121,731



栃木市消防本部・署・配置図



都賀分署



西方分署



栃木市消防本部・消防署



大平分署



藤岡分署



岩舟分署

職員資格取得状況

令和7年4月1日現在(人)

資格			取得者数	資格		取得者数
自動車運転免許	大型	第1種	158	毒物劇物取扱者		2
		第2種	1	防災士		17
	中型	第1種	109	予防技術資格者	防火査察	64
		第2種	16		消防用設備	29
	準中型		56		危険物	36
	普通	第1種	79	小型船舶操縦者(1級、2級、特殊 計)		90
		第2種	8	衛生管理者(1種、2種 計)		14
危険物取扱者	甲種		4	救急救命士		57
	乙種	1類	17	陸上特殊無線技士	第1級	9
		2類	19		第2級	192
		3類	17	高圧ガス製造保安責任者		3
		4類	72	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		63
		5類	21	特定化学物質等作業主任者		7
		6類	19	電気工事士		16
	丙種		5	高所作業車		9
消防設備士	甲種	1類	7	アーク溶接技能講習		12
		2類	1	玉掛技能講習		58
		4類	5	小型移動式クレーン技能講習		55
		5類	5	フォークリフト技能者		5
	乙種	4類	2	二等無人航空機操縦士		7
		6類	18	ガス溶接技能講習		22
		7類	3	潜水士		72

職員教育実施状況

令和6年度実績(人)

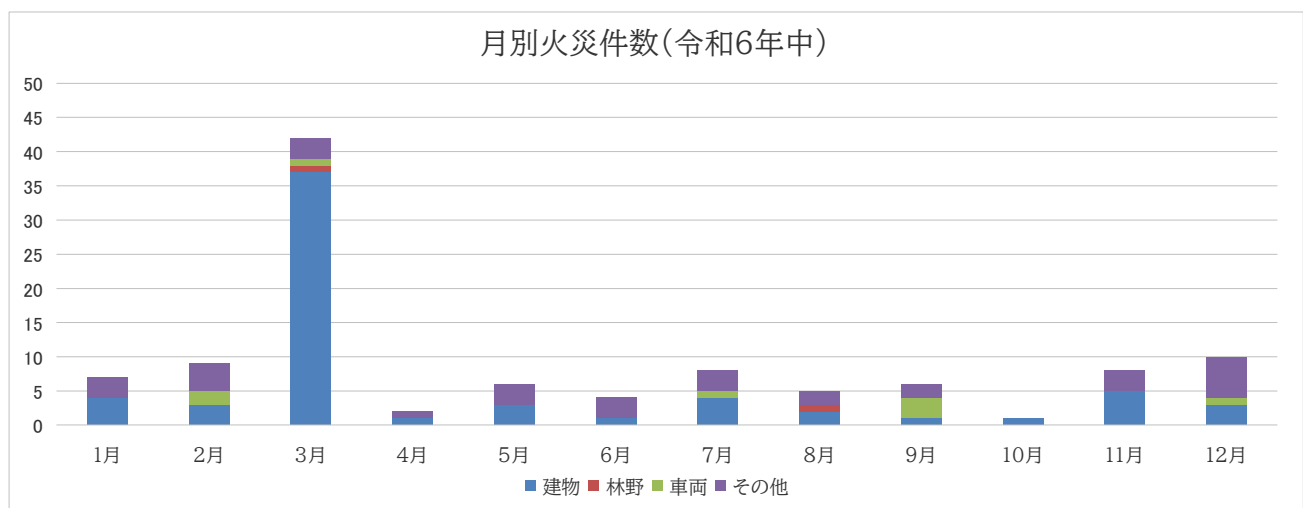
栃木県消防学校	初任教育		4
	専科教育	救急科	4
		救助科	3
		特殊災害科	3
		警防科	3
		火災調査科	3
	特別教育	水難救助科	2
	幹部教育	初級幹部科	2
		中級幹部科	3
消防大学校		女性活躍推進コース	1

予防課関係

月別火災発生状況

令和6年中(件)

区分 月別	件 数	火災種別				焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員	死傷者		焼損面積			損害額（千円）					
		建 物	林 野	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者	建物（㎡）		林 野 （a）	建 物	林 野	車 両	そ の 他	爆 発	合 計
																床面積	表面積							
1 月	7	4			3	3	2	1			2		6			491			23,636		138			23,774
2 月	9	3		2	4	2		2	2	1		2	5	1	2	117	8	65	2,640		517	500		3,657
3 月	42	37	1	1	3	2	1	1	36	1	1	39	124			251	5	1	54,774		226	10		55,010
4 月	2	1			1	1										89			4,368		98			4,466
5 月	6	3			3	2	1		2			1	2			263			5,389			326		5,715
6 月	4	1			3	2										163			11,239			1,073		12,312
7 月	8	4		1	3				4			2	4			1			79			253		332
8 月	5	2	1		2				2										244			28		272
9 月	6	1		3	2			1	1						1	16			245		2,065	7		2,317
10 月	1	1				1			1							89	1		2,634					2,634
11 月	8	5			3		1	1	3			4	9		2	154			3,807			30		3,837
12 月	10	3		1	6	5		4	1	2		5	14	2		250	2		33,525		2,430	260		36,215
計	108	65	2	8	33	18	5	10	52	4	3	53	164	3	5	1,884	16	66	142,580	0	5,474	2,487	0	150,541
栃木地域	70	56		3	11	12	5	7	45	4	3	48	153	2	3	1,591	8		125,918		279	427		126,624
大平地域	13	3	2	2	6			1	2			2	5		1		4	1	366		735	277		1,378
藤岡地域	12	2		3	7	2		2	2			1	5		1	121	4	65	4,726		4,460	500		9,686
都賀地域	5	3			2	2			2			1				163			11,248			73		11,321
西方地域	1				1																			0
岩舟地域	7	1			6	2			1			1	1	1		9			322			1,210		1,532

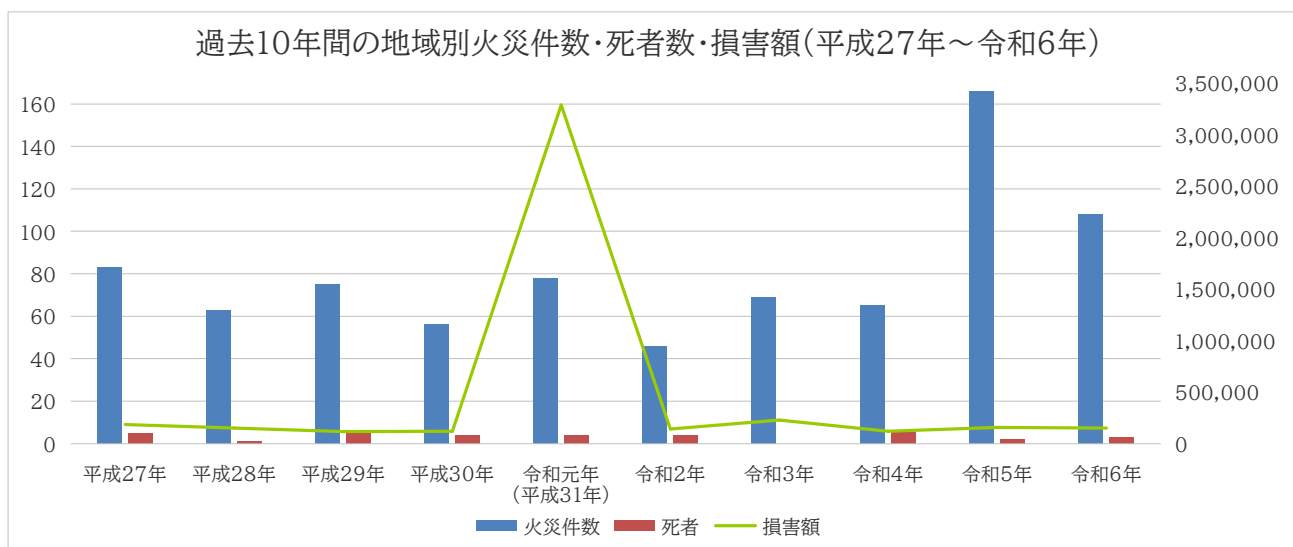


過去10年間の地域別火災件数・死者数・損害額

(件・人・千円)

地域別 (火災/死者/損害)		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
栃木地域	火災件数	33	22	26	19	28	13	21	23	74	70
	死者	1	0	3	1	1	3	0	2	1	2
	損害額	28,142	103,891	55,468	71,649	132,963	69,760	37,250	37,144	29,414	126,624
大平地域	火災件数	17	11	17	18	14	10	16	13	46	13
	死者	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0
	損害額	63,393	21,222	26,751	15,545	2,741,237	57,190	113,581	4,087	29,947	1,378
藤岡地域	火災件数	14	10	10	5	10	14	15	8	23	12
	死者	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0
	損害額	12,268	299	900	0	42,958	9,314	8,258	32,729	8,426	9,686
都賀地域	火災件数	4	7	5	5	7	4	7	5	3	5
	死者	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	損害額	806	4,119	9,627	7,756	49,037	3,552	36,375	517	18,796	11,321
西方地域	火災件数	0	6	1	2	4	0	1	2	3	1
	死者	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	損害額	0	18,565	617	23,122	263,280	0	10,193	200	59,945	0
岩舟地域	火災件数	15	7	16	7	15	5	9	14	17	7
	死者	4	0	0	2	2	0	0	2	0	1

過去10年間の地域別火災件数・死者数・損害額(平成27年～令和6年)

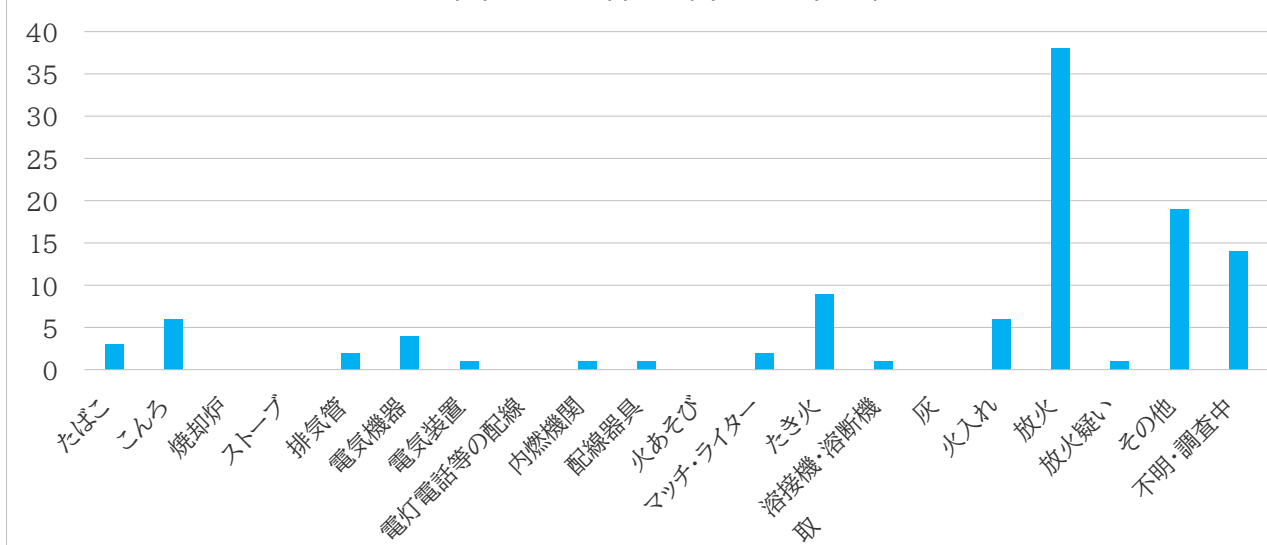


原因別火災件数

令和6年中(件)

地域 別 原因・損害	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
たばこ	2					1	3
こんろ	4	1				1	6
焼却炉							0
ストーブ							0
排気管	2						2
電気機器	2	2					4
電気装置		1					1
電灯電話等の配線							0
内燃機関	1						1
配線器具	1						1
火あそび							0
マッチ・ライター	1		1				2
たき火	4	1	2	1		1	9
溶接機・溶断機			1				1
取灰							0
灰入れ	2	3				1	6
放火	36		1	1			38
放火疑い	1						1
その他	6	4	5	1		3	19
不明・調査中	8	1	2	2	1		14
計	70	13	12	5	1	7	108
前年計	74	46	23	3	3	17	166
本年損害額(千円)	126,624	1,378	9,686	11,321	0	1,532	150,541
前年損害額(千円)	29,414	29,947	8,426	18,796	59,945	7,975	154,503

原因別火災件数(令和6年中)



消防同意処理状況

(150㎡以上)

令和6年中(件)

項 別			年 別				
			令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
1	イ	劇場等					
	ロ	公会堂等	1	3			2
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等					1
	ハ	性風俗施設					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	料理店等					
	ロ	飲食店	1			1	1
4		物品販売店舗等	8	8	6	1	7
5	イ	旅館・ホテル等			1	1	
	ロ	共同住宅	6	10	15	3	4
6	イ	病院等	2	1	2		2
	ロ	老人短期入所施設等	5	2	3	1	
	ハ	老人デイサービスセンター等	4	4	4	3	3
	ニ	幼稚園等					
7		学校	1		2		1
8		図書館等					
9	イ	特殊浴場					
	ロ	公衆浴場					
10		停車場等					
11		神社・寺院等			1		1
12	イ	工場・作業場	13	12	17	10	6
	ロ	スタジオ					
13	イ	駐車場等		1			
	ロ	航空機格納庫					
14		倉庫	11	17	13	7	9
15		事務所等	16	6	10	15	11
16	イ	特定複合用途	7	6	3	4	2
	ロ	非特定複合用途	1	4	3	1	1
17		文化財					
計			76	74	80	47	51

その他の消防 同意処理状況	住 宅	21	23	28	37	25
	そ の 他	110	116	72	58	97
計		131	139	100	95	122

防火対象物別立入検査実施状況

令和6年中（件）

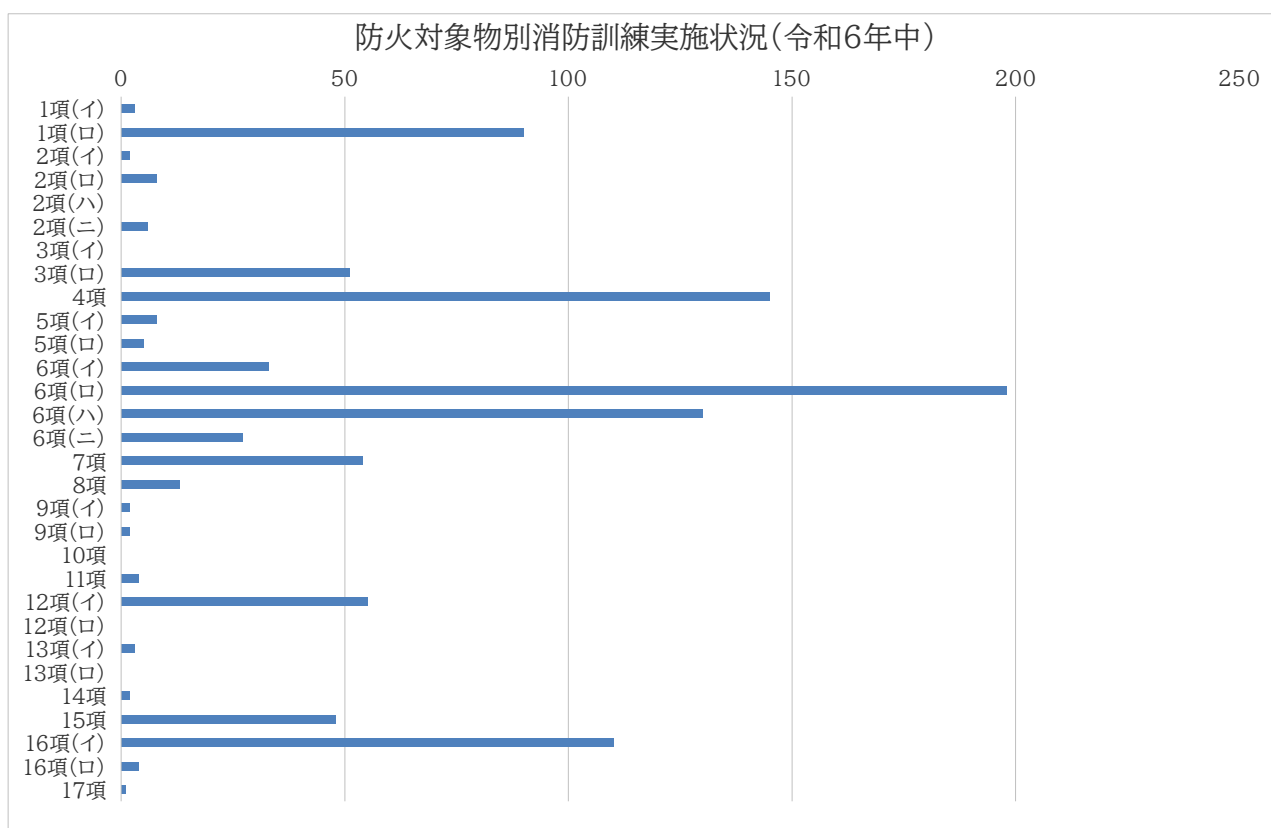
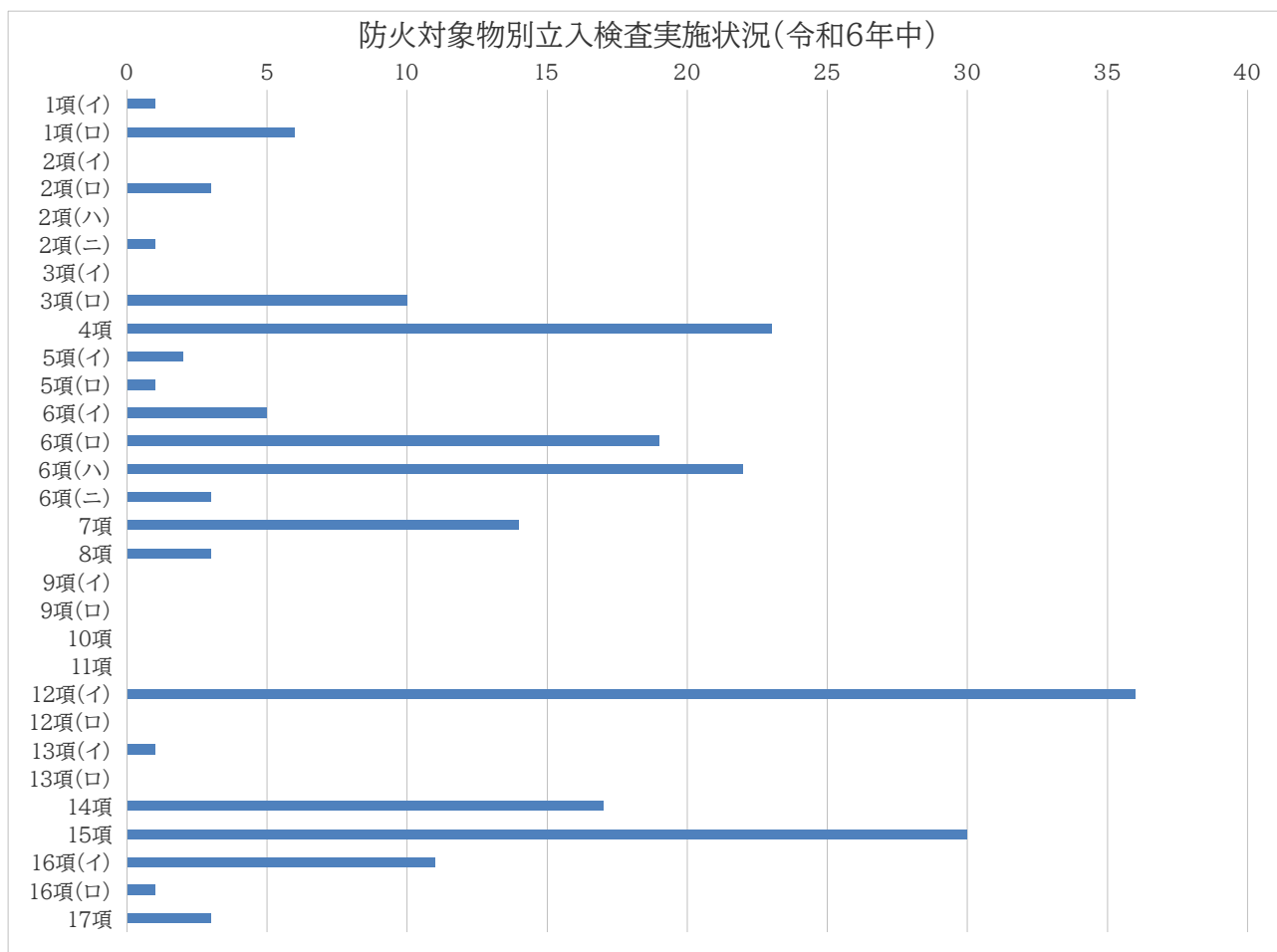
地 域 別			栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
項 別									
1	イ	劇場等						1	1
	ロ	公会堂等		3	1		2		6
2	イ	キャバレー等							0
	ロ	遊技場等		1	2				3
	ハ	性風俗施設							0
	ニ	カラオケボックス等	1						1
3	イ	料理店等							0
	ロ	飲食店	7			1	1	1	10
4		物品販売店舗等	17	2			2	2	23
5	イ	旅館・ホテル等						2	2
	ロ	共同住宅	1						1
6	イ	病院等		5					5
	ロ	老人短期入所施設等	12	1	1			5	19
	ハ	老人デイサービスセンター等	13	4	1	2	1	1	22
	ニ	幼稚園等	2	1					3
7		学校		5		5	4		14
8		図書館等	1	1	1				3
9	イ	特殊浴場							0
	ロ	公衆浴場							0
10		停車場等							0
11		神社・寺院等							0
12	イ	工場・作業場	10	1	20		5		36
	ロ	スタジオ							0
13	イ	駐車場等			1				1
	ロ	航空機格納庫							0
14		倉庫	4	1	2	2	1	7	17
15		事務所等	13	1	4	1	3	8	30
16	イ	特定複合用途	5	2	1		1	2	11
	ロ	非特定複合用途					1		1
17		文化財				1	1	1	3
計			86	28	34	12	22	30	212
一人暮らし高齢者宅防火診断			6	6		3		5	20
危険物施設（製造所等）			33	13	11	8	5	12	82

防火対象物別消防訓練実施状況

令和6年中（件）

地 域 別			栃 木 地 域	大 平 地 域	藤 岡 地 域	都 賀 地 域	西 方 地 域	岩 舟 地 域	計
項 別									
1	イ	劇場等	2	1					3
	ロ	公会堂等	41	17	12(1)	10	1	9	90
2	イ	キャバレー等	2(1)						2
	ロ	遊技場等	6					2	8
	ハ	性風俗施設							0
	ニ	カラオケボックス等	6(1)						6
3	イ	料理店等							0
	ロ	飲食店	34	3	3		4	7	51
4		物品販売店舗等	110	10(1)	8	1	6	10	145
5	イ	旅館・ホテル等	5		2			1	8
	ロ	共同住宅	2(1)	2				1	5
6	イ	病院等	11(1)	12(4)	3(1)	1	2	4	33
	ロ	老人短期入所施設等	95(7)	14(4)	16	17	5	51(6)	198
	ハ	老人デイサービスセンター等	75(15)	22(8)	11(1)	8(1)	2(1)	12(6)	130
	ニ	幼稚園等	12(3)	2(1)		11(2)		2(1)	27
7		学校	27(11)	8(4)	5(2)	3(1)	3(1)	8(4)	54
8		図書館等	6(1)	4	3				13
9	イ	特殊浴場	2						2
	ロ	公衆浴場					2		2
10		停車場等							0
11		神社・寺院等	2(1)				2(1)		4
12	イ	工場・作業場	28(3)	6	2(2)	3(1)	9(2)	7	55
	ロ	スタジオ							0
13	イ	駐車場等			3				3
	ロ	航空機格納庫							0
14		倉庫			2(1)				2
15		事務所等	22(7)	4(2)	2	10	2	8(2)	48
16	イ	特定複合用途	71(8)	22(3)	4(1)	3	5	5(2)	110
	ロ	非特定複合用途	3(1)				1		4
17		文化財	1						1
計			563	127	76	67	44	127	1004

※数値は消防訓練実施結果報告書を受理した総件数、（ ）は総件数のうち職員が消防訓練に出向した件数



危険物製造所等施設数

令和7年4月1日現在

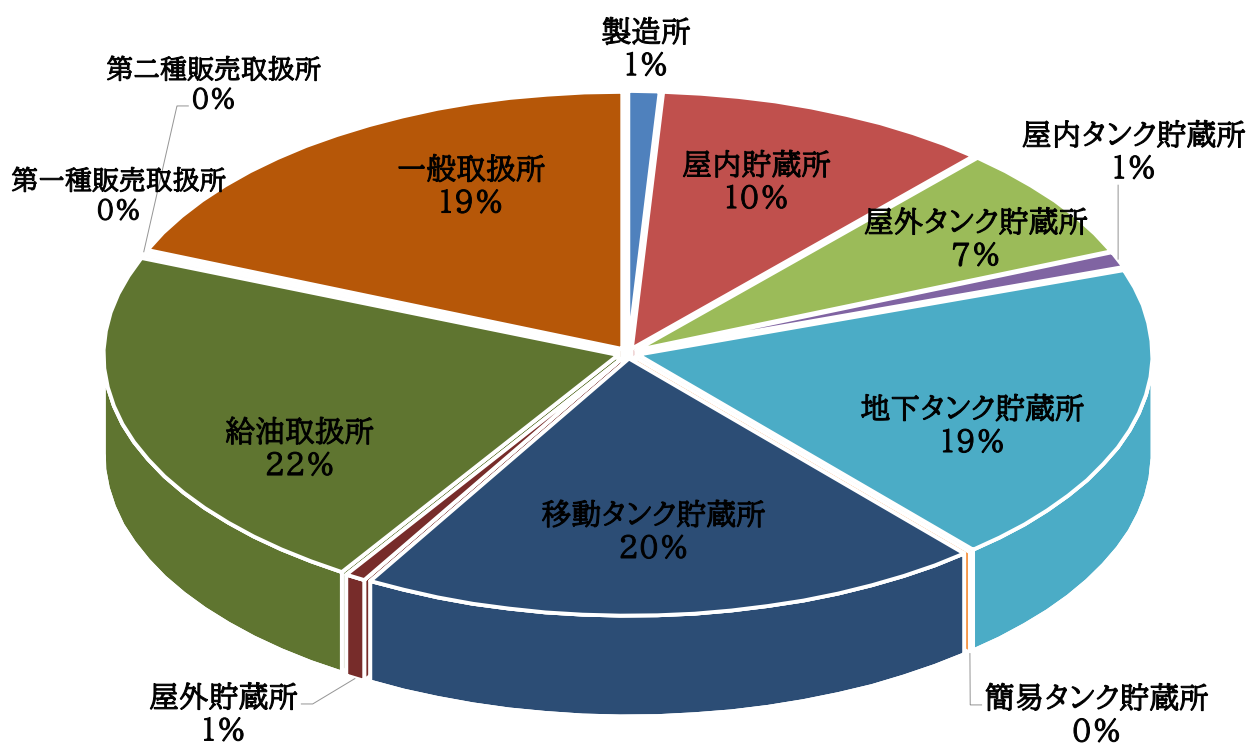
製造所等の別	合計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
施設数	615	6	65	44	6	117	0	121	4	136	1	0	115

地域別危険物施設数

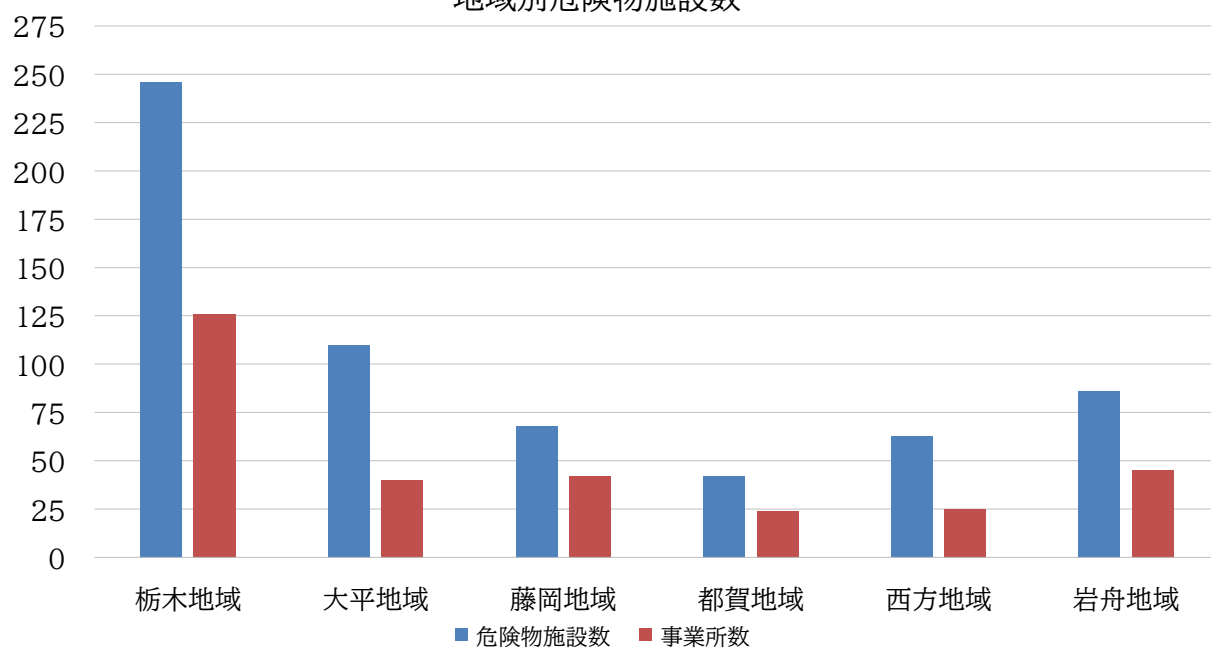
令和7年4月1日現在

地域別 施設区分		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
製 造 所		1	1			3	1	6
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	24	13	11	5	5	7	65
	屋外タンク貯蔵所	17	8			12	7	44
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1	1		1	6
	地下タンク貯蔵所	54	18	12	13	12	8	117
	簡易タンク貯蔵所							0
	移動タンク貯蔵所	45	25	12	3	14	22	121
	屋外貯蔵所	1	3					4
	小 計	143	68	36	22	43	45	357
取 扱 所	給油取扱所	61	15	21	11	6	22	136
	第1種販売取扱所	1						1
	第2種販売取扱所							0
	一般取扱所	40	26	11	9	11	18	115
	小 計	102	41	32	20	17	40	252
合 計		246	110	68	42	63	86	615
事業所数		126	40	42	24	25	45	302

危険物製造所等施設数



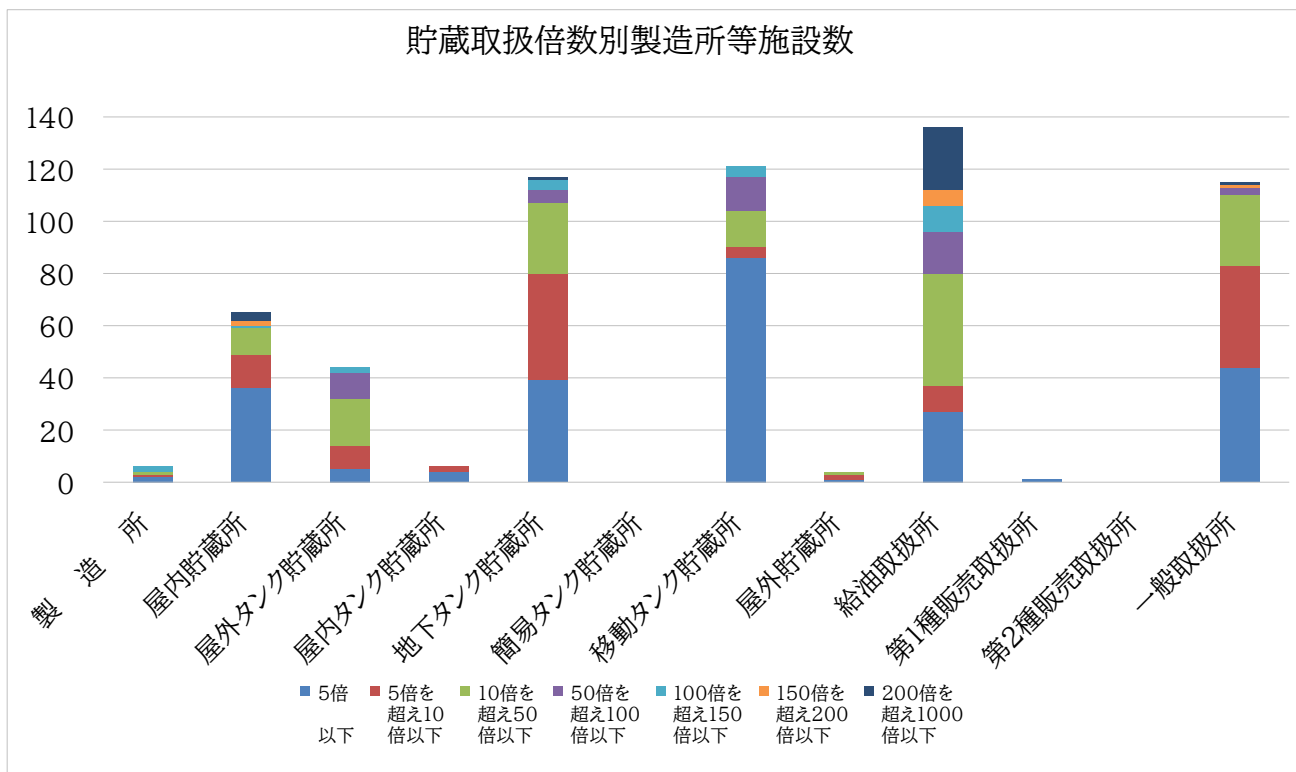
地域別危険物施設数



貯蔵取扱倍数別製造所等施設数

令和7年4月1日現在

製造所等別		倍数別	合 計	5倍 以下	5倍を 超え10 倍以下	10倍を 超え50 倍以下	50倍を 超え 100 倍以下	100倍 を 超え 150 倍以下	150倍 を 超え 200 倍以下	200倍 を 超え 1000 倍以下
総 計			615	245	121	141	47	23	9	29
製 造 所			6	2	1	1		2		
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		65	36	13	10		1	2	3
	屋 外 タンク 貯 蔵 所		44	5	9	18	10	2		
	屋 内 タンク 貯 蔵 所		6	4	2					
	地 下 タンク 貯 蔵 所		117	39	41	27	5	4		1
	簡 易 タンク 貯 蔵 所		0							
	移 動 タンク 貯 蔵 所		121	86	4	14	13	4		
	屋 外 貯 蔵 所		4	1	2	1				
	小 計		357	171	71	70	28	11	2	4
取 扱 所	給 油 取 扱 所		136	27	10	43	16	10	6	24
	第 1 種 販 売 取 扱 所		1	1						
	第 2 種 販 売 取 扱 所		0							
	一 般 取 扱 所		115	44	39	27	3		1	1
	小 計		252	72	49	70	19	10	7	25



警防課関係



令和7年配備 災害対応特殊救急自動車

消防車両等の現勢

令和7年4月1日現在

区分 所属別	種 別	車両メーカー	年式	使用 年数	備 考
消防本部	本 部 庁 用 車	トヨタ	H 2 4	13	
	総 務 連 絡 車	トヨタ	H 1 0	27	
	査 察 広 報 車	トヨタ	H 2 0	17	
	予 防 連 絡 車	スズキ	H 2 0	17	
	警 防 連 絡 車	トヨタ	H 1 0	27	
	火 災 調 査 車	トヨタ	R 2	5	
栃 木 市 消 防 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 5	12	水槽600ℓ（C A F S装置付）、CD－I型
	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	日野	R 3	4	水槽2,000ℓ、I－B型
	化 学 車	日野	H 1 9	18	水槽1,500ℓ、薬液500ℓ、Ⅱ型
	は し ご 付 消 防 自 動 車	日野	H 2 8	9	35m級（先端屈折、伸縮水管付）
	救 助 工 作 車	日野	H 3 0	7	クレーン、ウインチ、照明装置付、Ⅲ型
	災 害 支 援 車	いすゞ	H 2 5	12	
	指 揮 車	トヨタ	H 2 7	10	
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	R 3	4	
	災 害 対 応 特 殊 救 急 自 動 車	トヨタ	R 6	1	
	災 害 対 応 特 殊 救 急 自 動 車	トヨタ	R 2	5	
	広 報 車	トヨタ	H 1 5	22	
	広 報 車	日産	R 2	5	
	防 火 号	日産	H 2 4	13	
	物 資 搬 送 車	マツダ	H 2 1	16	
大 平 分 署	災害対応特殊消防ポンプ自動車	日野	R 3	4	水槽600ℓ（C A F S装置付）、CD－I型
	化 学 車	日野	H 2 2	17	水槽1,500ℓ、薬液300ℓ、I型
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	R元	6	
	広 報 車	トヨタ	H 2 1	16	
	ボ ー ト ト レ ー ラ ー	ソレックス	H 2 8	9	最大積載量400kg
藤 岡 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 0	17	CD－I型
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	日野	R 5	2	水槽1,500ℓ（C A F S装置付）、I－B型
	災 害 対 応 特 殊 救 急 自 動 車	トヨタ	R 5	2	
	広 報 車	トヨタ	H 2 0	17	
	ボ ー ト ト レ ー ラ ー	ソレックス	H 2 8	9	最大積載量350kg
都 賀 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 1 1	26	CD－I型
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 5	12	水槽1,500ℓ（C A F S装置付）、I－B型
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	H 2 9	8	
	広 報 車	トヨタ	H 2 3	14	
西 方 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 2	15	CD－I型
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 1 2	25	水槽1,500ℓ、I－B型
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	H 3 0	7	
	広 報 車	トヨタ	H 2 4	13	
岩 舟 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 7	10	水槽600ℓ（C A F S装置付）、CD－I型
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	いすゞ	H 2 0	17	水槽1,500ℓ、I－B型
	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ	H 2 7	10	
	広 報 車	日産	H 2 0	17	
	ボ ー ト ト レ ー ラ ー	ソレックス	H 1 2	25	最大積載量450kg

※災害対応特殊車両及び救助工作車、はしご付消防自動車、災害支援車は緊急消防援助隊登録車両。

消 防 車 等 配 置 図



消防機械器具資器材配備状況

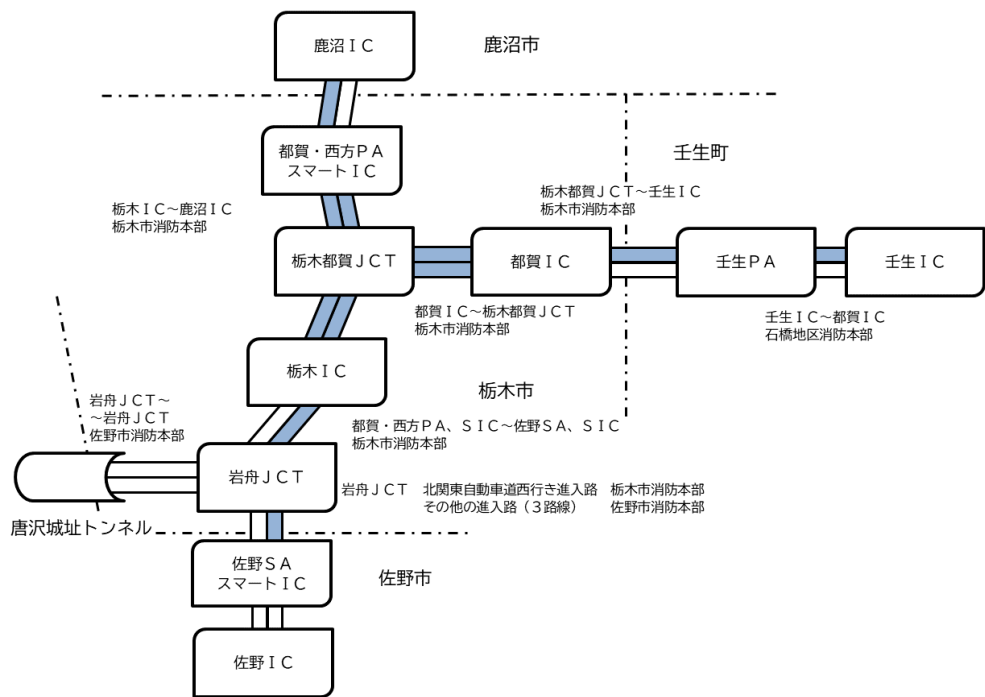
令和7年4月1日現在

種 別 \ 所 属 別		消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
救 助 器 具	救命索発射銃		2						2
	油圧式救助器具		4	1	1	1		1	8
	ワイヤーはしご		2						2
	可搬式ウインチ		3	1	1			2	7
	救助マット		1						1
	排煙機		4	1					5
	マット型空気ジャッキ		4	1	2				7
	耐熱防護服		2						2
	化学防護服（防毒衣）		91	10		2			103
	放射線防護服		2						2
	放射線測定器		5						5
	可燃・有毒ガス測定器		3	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服		6						6
	潜水器具一式		12						12
	救命ボート（※水上バイク含む）		3	1	※2	1	1	2	10
	船外機		1	1				1	3
	エアーテント		2						2
	熱画像直視装置		2	1	1			1	5
	画像探索装置		1						1
救 急 用 器 具	人工呼吸器		3	1	1	1	1	1	8
	陰圧式固定具		3	2	1	1	2	2	11
	バックボード一式		7	2	3	3	2	3	20
	血圧計		6	5	5	4	4	5	29
	血中酸素飽和濃度測定器		5	2	2	2	4	2	17
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器		3	1	1	1	1	1	8
	吸引器		7	2	3	2	2	2	18
	喉頭鏡		8	7	3	4	3	5	30
	半自動体外式除細動器		2	1	1	1	1	1	7
	自動体外式除細動器（AED）	1	2	1	1	1	1	1	8
	ベッドサイドモニター		2	1	1	1	1	1	7
	モニタリング除細動器		1						1

令和7年4月1日現在

種 別 所 属 別		消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
破壊器具	エ ン ジ ン カ ッ タ ー		3	2	2	2	1	1	11
	エ ア ツ ー ル		2						2
	ガ ス 熔 断 器		2						2
	チ エ ー ソ ー		8	2	3	2	1	1	17
	削 岩 器		2						2
	万 能 斧		9	2	3	2	3	5	24
呼吸保護具	空 気 充 填 設 備		1						1
	空 気 呼 吸 器		27	10	10	9	10	8	74
	空 気 ボ ン ベ		90	26	26	23	23	22	210
	酸 素 呼 吸 器		3						3
	簡 易 呼 吸 器		2						2
作業用器具	ホ ー ス カ ー		3	1	2	2	2	3	13
	連 梯 子		6	2	2	2	2	2	16
	か ぎ 付 梯 子		4		1	1		1	7
	照 明 発 電 機	1	11	2	3	2	2	5	26
	拡 声 装 置	3	12	3	6	4	2	5	35
放水・ 発 泡 器 具	簡 易 発 泡 器		1	1	1	1			4
	エ ア フ ォ ー ム ノ ズ ル		6	4	1			1	12
	ピ ッ ク ア ャ ュ ノ ズ ル		1			1	1		3
	ラ イ ン プ ロ ポ ー シ ョ ナ ー		3	1	1	1			6
	消 火 栓 用 ス タ ン ド パ イ プ		4	2	2	2	2	2	14
	分 岐 金 具		9	4	5	7	4	8	37
	ホ ー ス ブ リ ッ ジ		3	4	4	4	2	4	21
	ロ ー タ リ ー 管 鎗		1		1				2
	フ ォ グ ガ ン		5	2	2	1	2		12
	山 林 火 災 用 手 動 ポ ン プ		30	15	18	10	10	15	98
	山 林 火 災 用 可 搬 式 送 水 装 置		2	1	1	1	1	1	7
	ウ ォ ー タ ー チ ェ ー ジ ャ ー		1	2	2	1	1	2	9
	界 面 活 性 剤 原 液 (ℓ)		1,680	320	220	350	60	400	3,030
その他の器具	超 音 波 厚 さ 計	1							1
	ピ ン ホ ー ル 探 知 機	1							1
	膜 厚 計	1							1
	非 接 触 温 度 計		3	1	1	1	1	1	8

東北・北関東自動車道栃木市消防本部出動圏内図



東北自動車道災害出動件数 (件)

K P		年中 種別	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	合 計
上り	栃木IC ～ 佐野・藤岡IC	火 災	1	1	3			5
		救 急	16	8	17	22	16	79
		救 助	5	2	6	2	6	21
下り	栃木IC ～ 鹿沼IC	火 災	1	1	2	1		5
		救 急	11	15	9	12	7	54
		救 助	3	3	2	1	1	10
合 計		火 災	2	2	5	1		10
		救 急	27	23	26	34	23	133
		救 助	8	5	8	3	7	31

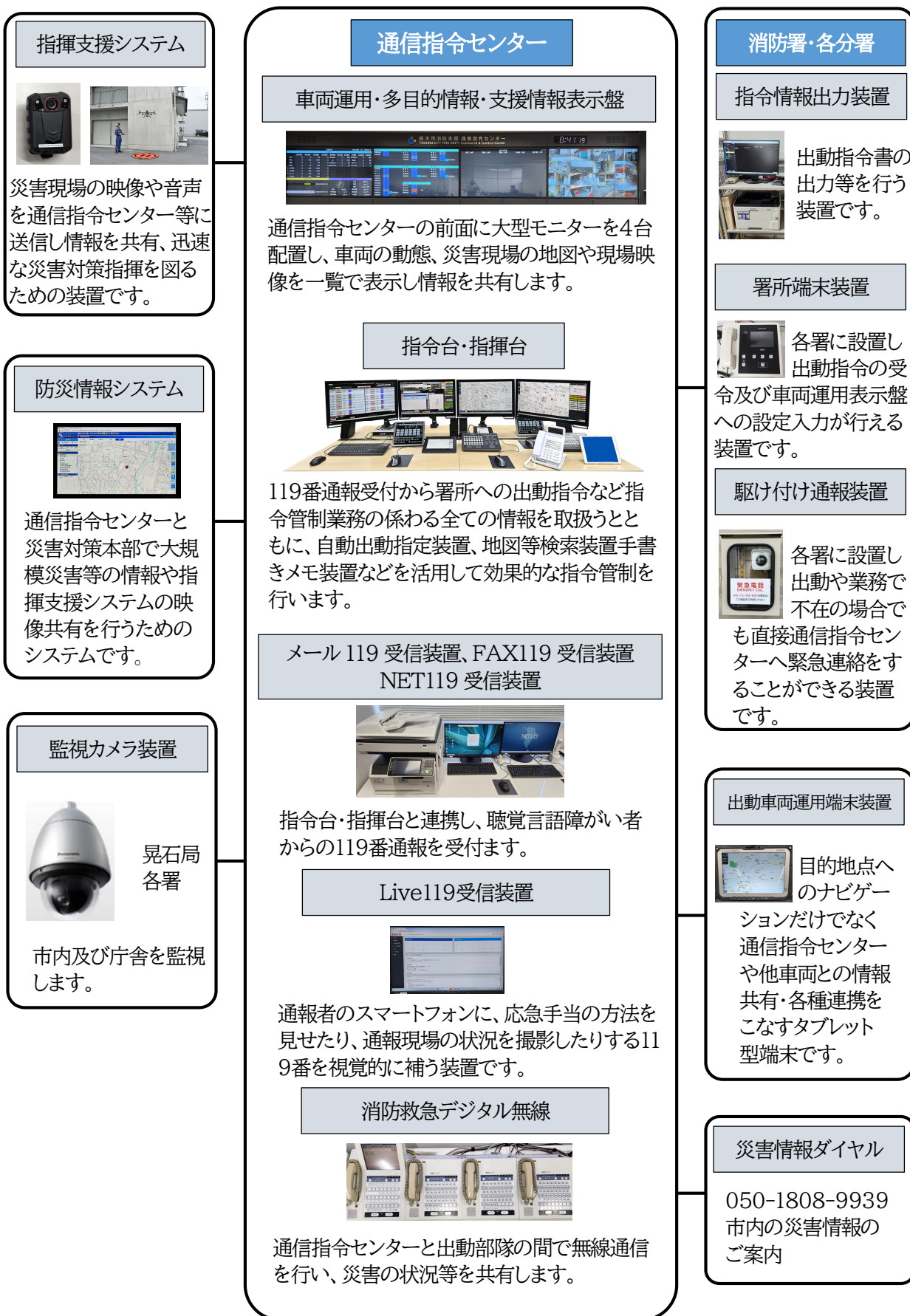
北関東自動車道災害出動件数 (件)

K P		年中 種別	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	合 計
西行き	都賀IC ～ 栃都JCT	火 災						
		救 急	2	5	1	1	3	12
		救 助		1			1	2
東行き	栃都JCT ～ 壬生IC	火 災	1					1
		救 急	5	1	2	3	1	12
		救 助	1					1
合 計		火 災	1					1
		救 急	7	6	3	4	4	24
		救 助	1	1			1	3

通信指令課関係

通信指令センター概略系統図

令和7年4月1日現在



システム主要機器

令和7年4月1日現在

機 器 名		数 量	概 略 仕 様
通信指令センター	自動出動指定装置		
	地図検索装置	4 席	Ⅱ型 4 席 8 扱い者
	支援情報表示装置		
	音声合成装置	1 式	
	指令伝送装置	1 式	
	指令制御装置・非常用指令設備	1 式	
	車両運用表示盤	1 式	7 5 インチモニター
	支援情報表示盤	1 式	7 5 インチモニター
	多目的情報表示盤	4 式	7 5 インチモニター・4 3 インチモニター
	災害情報表示盤	3 式	4 3 インチモニター
	無線統制台	7 台	活動波: 2 台・共通波: 5 台
	気象情報収集装置	1 式	栃木署・藤岡分署(藤岡分署は風向風速のみ)
	順次指令装置	1 式	
	統合型位置情報通知装置	1 式	固定・携帯・IP 位置情報の取得
	災害状況等自動案内装置	1 式	
	指揮支援システム	1 式	車両型 1 式、ウェアラブル型 8 式 ドローン型 2 式
	防災情報システム	1 式	防災情報サーバー 1 式 防災情報端末 3 台、プリンター 3 台
	長時間録音装置	1 台	
	聴覚障がい者用メール 1 1 9	1 式	
	聴覚障がい者用 F A X 1 1 9	1 式	
	Net119 緊急通報システム	1 式	
	Live119 映像通報システム	1 式	
本部・署・分署等	署所端末装置	6 式	署、各分署 1 式
	署所端末用受令機	5 式	各分署 1 式
	指令情報出力装置	6 式	署、各分署 1 式
	監視カメラ	1 8 式	本部・署 6 式、各分署 2 式 晃石山無線基地局 2 式
	駆け付け通報装置	6 式	署・各分署 1 式
	車両運用表示盤	6 式	5 0 インチモニター、署、各分署 1 式
	多目的情報表示盤	1 式	5 0 インチモニター、署 1 式

無線通信設備

令和7年4月1日現在

所 属	種別	所有 局数	周 波 数 内 訳		
			活動波	共通波	簡易多重
消 防 本 部	基 地 局	1	2	—	—
	固 定 局	2	—	—	2
	陸上移動局	5	2	4	—
栃木市消防署	陸上移動局	4 0	2	4	—
大 平 分 署	陸上移動局	1 3	2	4	—
藤 岡 分 署	陸上移動局	1 3	2	4	—
都 賀 分 署	陸上移動局	1 2	2	4	—
西 方 分 署	陸上移動局	1 2	2	4	—
岩 舟 分 署	陸上移動局	1 2	2	4	—

気象関係

気温

令和6年中

気温 (℃)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平 均	4.4	5.9	7.8	16.3	19.3	23.1	28.1	28.6	26.0	19.5	12.3	5.3	年間平均 16.4℃
最 高	14.7	22.1	26.6	29.1	30.6	35.7	38.4	38.6	36.1	31.1	24.2	17.2	最高観測日 8月11日
最 低	-5.6	-4.0	-2.3	3.9	7.3	14.7	21.3	23.4	16.3	8.0	0.9	-4.4	最低観測日 1月14日

雨量

雨量 (mm)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
降水量	32.5	34.0	120.5	68.0	132.0	168.0	83.0	308.0	153.5	103.5	59.5	0.0	年間降水量 1262.5mm
降水日数 (日)	4	8	9	8	13	11	13	15	14	12	6	0	年間降水日 113日
1日最高 降水量	28.5	13.0	33.0	38.0	44.5	34.5	30.0	59.5	56.0	29.0	35.0	0.0	最高観測日 8月30日
1時間最高 降雨量	5.5	2.0	8.0	9.5	9.5	19.5	26.5	43.0	47.0	7.0	6.0	0.0	最高観測日 9月12日

風速

風速 (m/s)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平 均	1.3	1.0	1.7	1.1	1.9	2.0	1.8	2.0	1.8	1.6	1.7	2.0	年間平均 1.7m/s
最大瞬間	19.2	16.5	19.9	15.9	14.6	11.1	18.2	18.7	11.4	10.5	14.2	19.0	最大瞬間観測日 3月13日
最大瞬間 観測日時	1月25日 10時45分	2月1日 15時35分	3月13日 14時10分	4月9日 11時34分	5月16日 21時28分	6月3日 17時06分	7月26日 19時10分	8月9日 15時26分	9月8日 15時52分	10月10日 10時57分	11月28日 17時05分	12月22日 13時44分	

119番通報受付回数

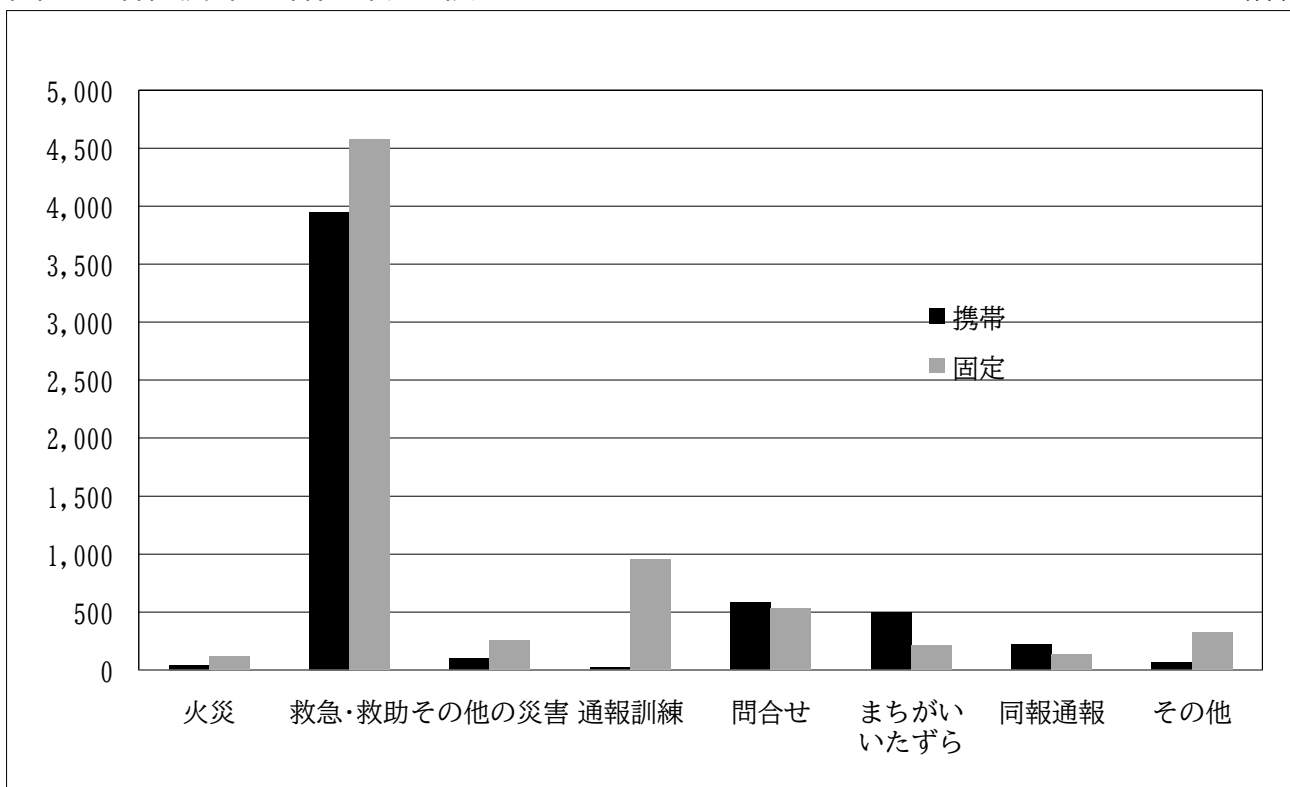
令和6年中(件)

種別 月	火災		救急・救助		その他の災害		通報訓練		問合せ		まちがい いたずら		同報 通報		その他		合計	
1月	8	(5)	794	(351)	28	(10)	41	(2)	105	(56)	43	(30)	64	(28)	25	(3)	1,108	(485)
2月	8	(5)	597	(303)	25	(12)	69	(2)	55	(39)	45	(30)	26	(18)	40	(6)	865	(415)
3月	42	(1)	582	(280)	28	(7)	127	(5)	70	(49)	47	(39)	18	(15)	27	(4)	941	(400)
4月	2		594	(289)	13	(1)	63	(1)	61	(42)	61	(50)	20	(15)	43	(1)	857	(399)
5月	7	(4)	588	(285)	23	(8)	73		113	(77)	47	(34)	17	(14)	22	(5)	890	(427)
6月	21	(3)	810	(288)	39	(9)	106	(3)	73	(51)	90	(47)	34	(26)	61	(10)	1,234	(437)
7月	24	(5)	894	(424)	45	(14)	48	(1)	108	(85)	58	(40)	44	(17)	28	(8)	1,249	(594)
8月	8	(4)	773	(351)	53	(12)	50	(1)	112	(72)	58	(43)	44	(22)	28	(4)	1,126	(509)
9月	12	(1)	679	(325)	37	(10)	96	(4)	86	(71)	57	(48)	19	(12)	40	(9)	1,026	(480)
10月	9	(1)	756	(357)	21	(6)	100	(1)	127	(105)	84	(45)	11	(9)	28	(6)	1,136	(320)
11月	8	(6)	664	(305)	18	(6)	119	(1)	79	(55)	74	(58)	23	(16)	23	(8)	1,008	(455)
12月	12	(10)	790	(391)	21	(4)	86	(2)	127	(94)	51	(36)	33	(30)	23	(3)	1,143	(570)
合計	161	(45)	8,521	(3,949)	351	(99)	978	(23)	1,116	(586)	715	(500)	353	(222)	388	(67)	12,583	(5,491)

()は携帯電話受付 回数に含む

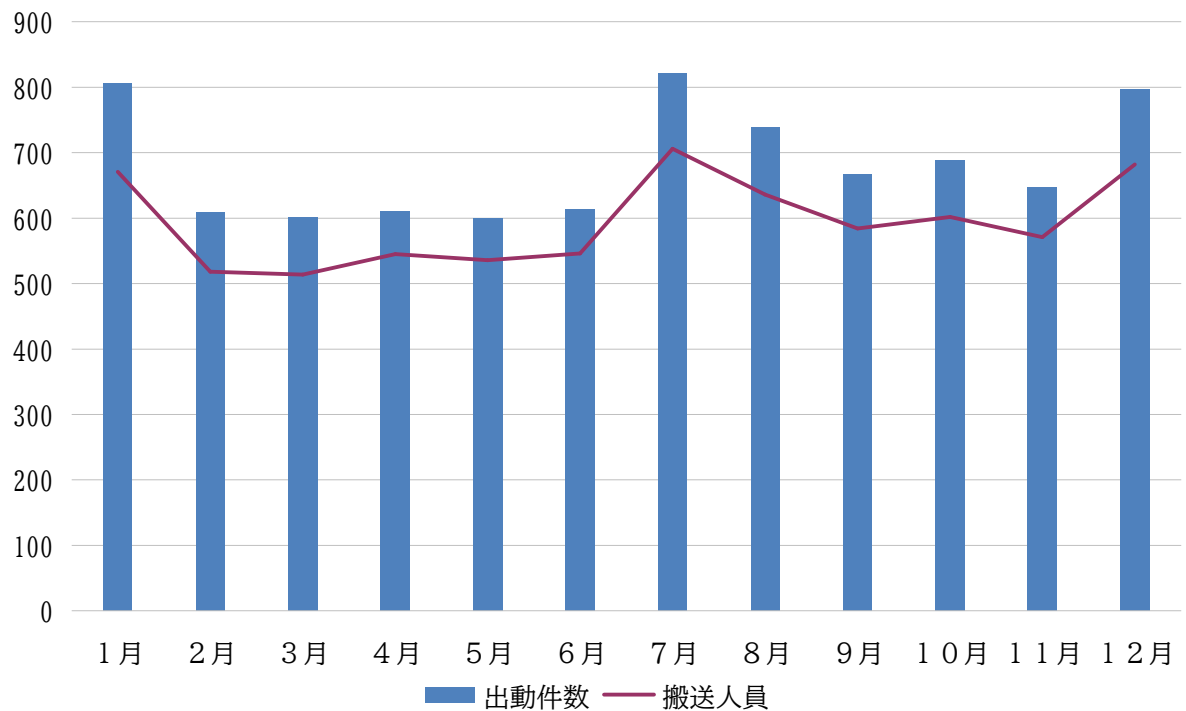
固定電話・携帯電話受付比較

(件)

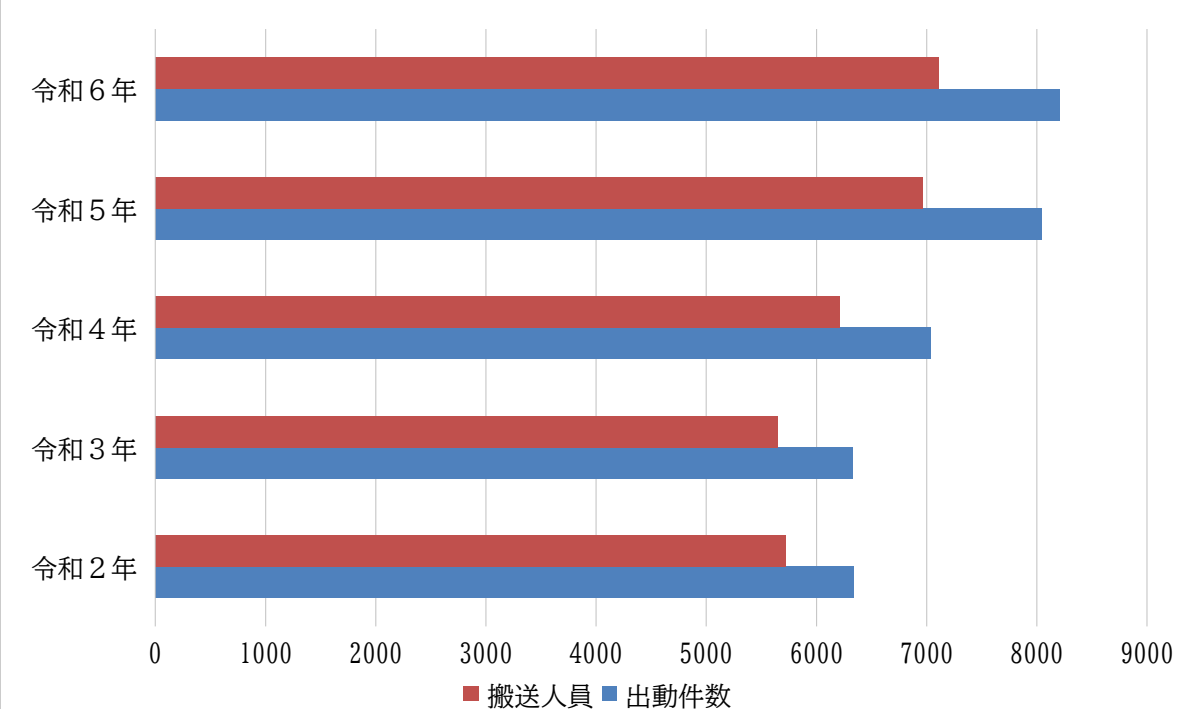


救急・救助統計

月別救急件数・搬送人員（令和6年中）



過去5年間の救急件数・搬送人員



月別高速道路活動状況

令和6年中

区分 月別	東北自動車道								北関東自動車道								合 計	
	交通事故				その他		小 計		交通事故				その他		小 計			
	上 り		下 り						東行き		西行き							
	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員
1月					1	1	1	1									1	1
2月	2	1					2	1									2	1
3月	1	1			1		2	1									2	1
4月	4	7			2	1	6	8	1	1					1	1	7	9
5月			1	1	2	1	3	2									3	2
6月	1	1			1	1	2	2									2	2
7月					1		1				1	1			1	1	2	1
8月	4	1	3	6	1	1	8	8									8	8
9月	1	1	1	1	3	2	5	4									5	4
10月	2	4			2	2	4	6			1	1			1	1	5	7
11月	3	4					3	4									3	4
12月					2	2	2	2			6	5	1		7	5	9	7
合計	18	20	5	8	16	11	39	39	1	1	8	7	1		10	8	49	47

過去5年間高速道路活動状況

令和6年中

区分 年別	東北自動車道								北関東自動車道								合 計	
	交通事故				その他		小 計		交通事故				その他		小 計			
	上 り		下 り						東行き		西行き							
	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員
R2	14	11	8	7	5	4	27	22	5	4	2	2			7	6	34	28
R3	7	3	13	11	3	2	23	16	2	1	4	3			6	4	29	20
R4	17	12	6	4	2	2	25	18	3	2	2	2			5	4	30	22
R5	12	12	5	6	17	13	34	31	1	1	1	1	2	2	4	4	38	35
R6	18	20	5	8	16	11	39	39	1	1	8	7	1		10	8	49	47
合計	68	58	37	36	43	32	148	126	12	9	17	15	3	2	32	26	180	152

年齢別・事故別・程度別搬送人員状況

令和6年中

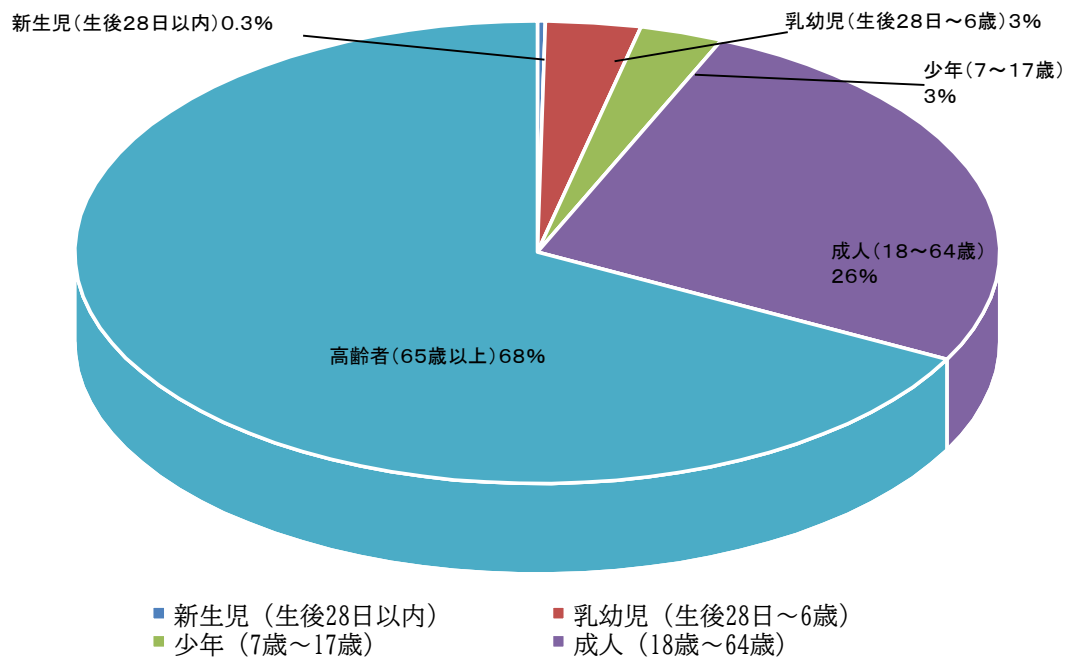
事故種別 年齢程度			火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	計
新生児	(生後 28日 以内)	死												0
		重											1	1
		中											17	17
		軽										1	1	2
		その他												0
乳幼児	(生後 28 日～6 歳)	計										1	19	20
		死												0
		重				1			1			3		5
		中							4			23	3	30
		軽				12			33			153	3	201
少年	(7歳 ～17 歳)	その他												0
		計				13			38			179	6	236
		死									1			1
		重				2					1	3		6
		中				4		3	7		3	24	6	47
成人	(18歳 ～64 歳)	軽				38		23	13	1	2	72	5	154
		その他												0
		計				44		26	20	1	7	99	11	208
		死				3						17		17
		重				12	2	1	4		6	84	29	138
高齢者	65歳 以上	中				49	13	2	33	1	16	400	105	619
		軽	2			241	36	5	108	8	8	667	10	1,085
		その他												0
		計	2			302	51	8	145	9	30	1,168	144	1,859
		死	1			3			7		2	109		122
合計		重	1			7	2		36		2	356	108	512
		中	1			42	9		384		4	1,862	347	2,649
		軽				102	11	2	360	1	3	1,006	20	1,505
		その他												0
		計	3			154	22	2	788	1	11	3,332	475	4,788
合計		死	1	0	0	3	0	0	7	0	3	126	0	140
		重	1	0	0	22	4	1	41	0	9	446	138	662
		中	1	0	0	95	22	5	428	1	23	2,309	478	3,362
		軽	2	0	0	393	47	30	514	10	13	1,899	39	2,947
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計			5	0	0	513	73	36	990	11	48	4,780	655	7,111

曜日別・事故種別搬送人員状況

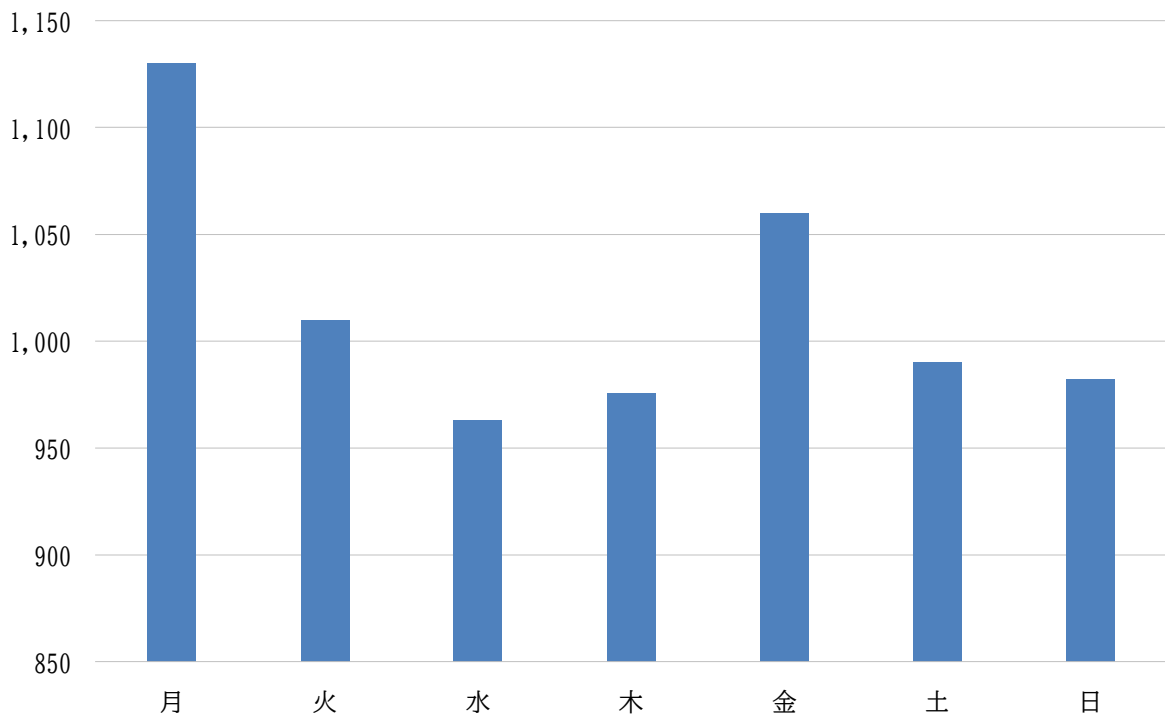
令和6年中

事故種別 曜日別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	計
月	1			81	12	4	146	2	15	763	106	1,130
火	1			57	9	4	159	1	6	674	99	1,010
水				60	8	3	125	2	4	657	104	963
木	1			64	16	1	144		6	641	103	976
金				68	16	3	131		9	708	125	1,060
土	1			89	7	9	127	1	3	668	85	990
日	1			94	5	12	158	5	5	669	33	982
計	5	0	0	513	73	36	990	11	48	4,780	655	7,111

年齢別搬送人員（令和6年中）



曜日別搬送人員（令和6年中）



署別救急活動状況

令和6年中

署別 月別	栃木市消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員
1 月	353	306	167	126	62	54	57	48	66	58	102	79	807	671
2 月	292	258	115	95	46	37	43	33	41	34	72	61	609	518
3 月	259	221	131	111	49	46	33	29	46	40	84	67	602	514
4 月	278	245	127	112	47	42	42	37	44	42	73	67	611	545
5 月	285	256	114	106	55	38	37	34	39	38	70	64	600	536
6 月	301	267	112	99	47	38	37	34	38	34	78	74	613	546
7 月	371	316	155	138	80	64	54	42	53	48	108	98	821	706
8 月	347	295	142	125	63	48	48	41	45	42	94	85	739	636
9 月	312	276	128	111	58	43	44	39	49	46	77	69	668	584
10 月	324	288	123	103	57	41	47	45	51	49	86	76	688	602
11 月	287	259	133	112	57	43	47	46	44	41	80	70	648	571
12 月	349	306	146	122	67	50	67	63	56	49	112	92	797	682
合 計	3,758	3,293	1,593	1,360	688	544	556	491	572	521	1,036	902	8,203	7,111

地域別救急活動状況

令和6年中

地域別 事故別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管 外		合 計	
	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	搬送 人員
火 災	22	3	6		5		1				4	2			38	5
自然災害															0	0
水 難															0	0
交通事故	266	247	105	102	36	34	46	41	23	22	69	63	5	4	550	513
労働災害	36	36	18	17	9	8	5	4	2	2	6	6			76	73
運動競技	23	22	8	8	2	2			1	1	3	3	1		38	36
一般負傷	598	557	174	153	91	82	68	64	42	40	109	94			1,082	990
加 害	9	7	3		1		4	2	2	1	3	1			22	11
自損行為	36	24	9	5	6	3	2	1	8	8	9	7			70	48
急 病	2,782	2,455	946	785	537	433	428	391	181	163	640	553	1		5,515	4,780
そ の 他	307	224	349	321	34	18	14	10	70	57	38	25			812	655
合 計	4,079	3,575	1,618	1,391	721	580	568	513	329	294	881	754	7	4	8,203	7,111

救助活動状況

令和6年中(△は減)

年別 区分	令和5年	令和6年	対 前 年 (増 減)
出 動 件 数	215	144	△ 71
活 動 件 数	60	60	0
救 助 人 員	59	51	△ 8

地域別救助活動状況

令和6年中(△は減)

地域別 年別		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管外	計
令和5年	出動件数	114	39	19	9	6	23	5	215
	活動件数	35	8	7	3	2	2	3	60
令和6年	出動件数	59	16	8	8	2	15	1	109
	活動件数	30	7	5	5	1	12	0	60
比 較	出動件数	△ 55	△ 23	△ 11	△ 1	△ 4	△ 8	△ 4	△ 106
	活動件数	△ 5	△ 1	△ 2	2	△ 1	10	△ 3	0

事故種別救助活動状況

令和6年中

事故種別 区分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 災 害	よ 機 械 等 に 関 する 事 故	よ 建 物 等 に 関 する 事 故	酸 ガ ス 事 故 及 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 の 事 故	合 計
出 動 件 数	38	43	1	0	1	36	2	0	23	144
活 動 件 数	3	17	0	0	0	28	0	0	12	60
救 助 人 員	0	20	0	0	0	19	0	0	12	51

過去5年間の救助活動状況

令和6年中

年別 区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	平均
出 動 件 数	203	172	188	215	144	184
活 動 件 数	82	60	73	60	60	67
救 助 人 員	82	55	75	59	51	64

消防水利関係

地域別消防水利設置状況

令和7年4月1日現在（箇所）

地域別 種別		栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
井戸		219	100	39	4	0	0	362
消火栓		1,513	458	392	319	161	332	3,175
防火 水 そう	40㎡以上	141	87	31	19	23	147	448
	20㎡以上	361	86	174	83	17	38	759
	20㎡未満	53	0	38	1	2	2	96
プール		21	6	6	4	2	4	43
計		2,308	737	680	430	205	523	4,883

栃木市消防団関係



栃木市消防団の歩み

平成22年3月29日、旧栃木市・大平町・藤岡町・都賀町の1市3町が合併し、新生・栃木市が誕生した。これに伴い、旧市町の消防団組織についても、新たな栃木市消防団として4方面隊条例定数933名で、再編された。

平成22年3月	初代団長 島田吉益氏が団長兼栃木方面隊長を拝命
5月	栃木市文化会館にて栃木市消防団結団式を挙行
11月	合併後初となる通常点検を栃木市総合運動公園多目的グラウンドで実施し、蔵の街大通りで分列行進を実施
平成23年1月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第8分団第1部・栃木方面隊第9分団第2部に配備
3月	東日本大震災
4月	二代目団長 茂呂晃男氏が団長兼藤岡方面隊長を拝命
6月	平成23年度栃木市・野木町合同水防演習を栃木市藤岡町藤岡東原地先堤防(渡良瀬川右岸・渡良瀬運動公園堤)で実施
平成23年10月	西方町合併に伴い西方町消防団が栃木市消防団に合併 条例定数1,056名 5方面隊制になる 栃木市消防団第1回消防操法大会 会場の栃木市総合運動公園多目的グラウンド北駐車場が当日・予備日ともに雨天により中止
平成24年2月	CD-1型消防ポンプ車3台 栃木方面隊第5分団・栃木方面隊第9分団第3部・栃木方面隊第10分団第2部に配備
11月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第6分団・栃木方面隊第12分団第2部に配備
平成25年2月	指揮連絡車1台 栃木方面隊本部分団に配備
4月	団長兼方面隊長を解き、茂呂晃男氏が単独団長となる
6月	平成25年度栃木市・野木町合同水防演習を栃木市藤岡町藤岡東原地先堤防(渡良瀬川右岸・渡良瀬運動公園堤)で実施
7月	女性消防団発足 条例定数20名 入団者11名
10月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第7分団・都賀方面隊第2分団に配備
11月	都賀方面隊第2分団機械器具置場落成
平成26年3月	指揮連絡車1台 都賀方面隊本部分団に配備 多機能型消防車(小型動力ポンプ積載車)1台 総務省消防庁無償貸付により藤岡方面隊第1分団第2部に配備
4月	岩舟町合併に伴い岩舟町消防団が栃木市消防団に合併

	条例定数 1, 239 名 6 方面隊制になる
7 月	第 4 1 回栃木県消防操法大会にポンプ車操法の部で大平方面隊第 2 分団第 2 部が、 小型ポンプ操法の部で都賀方面隊第 1 分団第 1 部が出場
1 2 月	C D - 1 型消防ポンプ車 1 台 栃木方面隊第 1 0 分団第 4 部に配備
平成 2 7 年 3 月	団本部指揮車 1 台 団本部に配備
4 月	三代目団長 石崎常男氏が団長を拝命
6 月	デジタル無線携帯型受令機 2 1 5 基、車載帯型受令機 8 1 基を整備 平成 2 7 年度栃木市・野木町合同水防演習を栃木市藤岡町藤岡東原地先堤防(渡良瀬 川右岸・渡良瀬運動公園堤)で実施 市民より女性消防団員用広報車両「トヨタ・シエンタ」の寄贈を受ける
9 月	関東東北豪雨 栃木市日降水量 2 9 9 . 0 mm 9 日～ 1 3 日の 5 日間で延べ 1 , 0 7 6 名の団員が出動する
平成 2 8 年 3 月	C D - 1 型消防ポンプ車 1 台 藤岡方面隊第 2 分団第 1 部に配備
4 月	石崎団長が総理大臣主催の桜を見る会に災害功労者（平成 2 7 年度防災功労者消防 庁長官表彰）として参加
6 月	栃木方面隊第 1 1 分団第 3 部機械器具置場落成
7 月	栃木市消防団サポート事業を開始する
9 月	防災功労者内閣総理大臣表彰を総理官邸にて受賞
1 2 月	栃木市消防団充実強化策 策定 デジタル簡易無線配備 携帯無線 2 7 1 基固定無線機 6 基、車載無線機 1 基を整備
平成 2 9 年 2 月	多機能型消防車（小型動力ポンプ積載車）1 台 総務省消防庁無償貸付により西方 方面隊第 3 分団第 2 部に配備
4 月	機能別消防団員制度を開始する
6 月	合併後初となる全方面隊合同での夏季点検を市総合運動公園多目的グラウンドで実施
7 月	都賀方面隊第 4 分団第 2 部機械器具置場落成
9 月	四代目団長 大豆生田 隆氏が団長を拝命
1 0 月	C D - 1 型消防ポンプ車 2 台 大平方面隊第 3 分団第 1 部・都賀方面隊第 3 分団に 配備
平成 3 0 年 2 月	栃木市消防団再編計画 策定
4 月	栃木方面隊第 1 1 分団 3 部と 5 部、岩舟方面隊第 3 分団 3 部と 4 部が合併し条例定 数 1, 2 1 6 名となる 栃木市学生消防団員活動認証制度を開始する
1 0 月	C D - 1 型消防ポンプ車 2 台 栃木方面隊第 1 1 分団第 2 部・大平方面隊第 2 分団 第 1 部に配備
1 2 月	栃木方面隊第 8 分団第 4 部機械器具置場落成
令和元年 1 0 月	C D - 1 型消防ポンプ車（3 . 5 t 未満）2 台 都賀方面隊第 1 分団第 2 部・岩舟 方面隊第 2 分団第 1 部に配備

	令和元年東日本台風（台風第19号） 12日～14日の3日間で延べ1,803名が出動し58名を救助する
11月	令和元年度栃木市消防団通常点検は令和元年東日本台風（台風第19号）の被災により初めての中止（下都賀支部管内すべての消防団が中止）
12月	指揮連絡車2台 大平方面隊本部分団 藤岡方面隊本部分団に配備
令和2年2月	水防功労者国土交通省大臣表彰を国土交通省講堂にて受賞
3月	防災功労者消防庁長官表彰を受賞（新型コロナウイルス感染症拡大の為授賞式は中止）
6月	CD-1型消防ポンプ車（3.5t未満）2台 栃木方面隊第2分団・大平方面隊第1分団第1部に配備
9月	防災功労者内閣総理大臣表彰を総理大臣官邸にて受賞
11月	指揮連絡車1台 西方方面隊本部分団に配備 令和2年度栃木市消防団通常点検が新型コロナウイルス感染症拡大の感染防止対策のため中止となる（表彰伝達式のみ市役所にて実施）
令和3年2月	小型動力ポンプ付積載車（軽自動車デッキバン型）2台 栃木方面隊第8分団第2部・西方方面隊第3分団第1部に配備
4月	栃木市消防団再編 栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正する条例及び栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定 方面隊制を廃止し本部分団の統合を行い栃木市消防団新体制となる 定員数1,021人、実員数1,000人、32分団42部体制、器具置場58棟、車両67台（放水車両57台・指揮広報車等10台）保有となり、これまでの方面隊の枠を越えた直近の出場体制となる 栃木市消防団初となる入退団式を岩下新生姜ホール（栃木市文化会館）で開催
10月	令和3年度栃木市消防団通常点検が新型コロナウイルス感染症拡大の感染防止対策のため中止となる（表彰伝達式のみ市役所にて実施）
11月	小型動力ポンプ付積載車（軽自動車デッキバン型）3台 藤岡第2分団第2部・藤岡第3分団第2部・藤岡第4分団第2部に配備
令和4年2月	栃木市消防団災害活動要領を制定し常備消防との連携を強化すると共に団員の負担軽減を図る
4月	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正する条例及び栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定 団員の処遇改善を図るため報酬等を見直し、災害の出動報酬が1日最大8,000円となる
12月	栃木県・栃木市総合防災訓練に参加し、水防工法訓練や一斉放水訓練等を実施
令和5年3月	救助用資機材搭載型小型動力ポンプ積載車（3.5t未満）1台 総務省消防庁無償貸付により都賀第1分団第1部に配備

	CD－1型消防ポンプ車（3.5t未満）2台 藤岡第4分団第1部・都賀第4分団第1部に配備
4月	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正する条例及び栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定 消防団員数を、定員数1,021人から定員数1,009人とする
9月	第47回栃木県消防操法大会に、ポンプ車操法の部で都賀第3分団が出場
令和6年10月	小型動力ポンプ付積載車（軽自動車デッキバン型）2台 栃木第10分団第3部・栃木第12分団第3部に配備
令和7年3月	救助用資機材搭載型ポンプ自動車CD－1型（3.5t未満）1台 総務省消防庁無償貸付により藤岡第1分団第1部に配備
4月	五代目団長 臼井 誠氏が団長を拝命

栃木市消防団



市長 大川 秀子



消防団長 白井 誠

消防団員の定員及び実員

令和7年4月1日現在（人）

所 属 名 / 区 分	定 員	実 員	備 考
団 本 部	7	7	
女 性 分 団	20	15	
本 部 分 団	36	36	
栃 木 地 域	401	370	
大 平 地 域	121	114	
藤 岡 地 域	136	120	
都 賀 地 域	89	85	
西 方 地 域	83	71	
岩 舟 地 域	116	103	
計	1,009	921	

消防団員配置状況

令和7年4月1日現在（人）

階 級 所 属 別	消防団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団 本 部	1	6						7
本部分団			6	12	18			36
女性分団			1	1	1	2	10	15
栃木地域			12	12	23	32	291	370
大平地域			3	3	8	11	89	114
藤岡地域			4	4	8	8	96	120
都賀地域			4	4	6	7	64	85
西方地域			4	4	5	7	51	71
岩舟地域			3	3	6	8	83	103
計	1	6	37	43	75	75	684	921

車両配置状況

令和7年4月1日現在（台）

種 別 所 属 別	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ付 積 載 車	指揮連絡車等	計
団 本 部			3	3
女 性 分 団			1	1
栃 木 地 域	17	6	1	24
大 平 地 域	8		1	9
藤 岡 地 域	4	4	1	9
都 賀 地 域	4	2	1	7
西 方 地 域	2	4	1	7
岩 舟 地 域	6		1	7
計	41	16	10	67

団本部車両現勢

令和7年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指 揮 連 絡 車	トヨタ	TA-JZS171	H15	21
指 揮 連 絡 車	ホンダ	DBA-RK5	H27	10
指 揮 連 絡 車	ニッサン	DBA-NT32	R 1	5

女性分団車両現勢

令和7年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指 揮 広 報 車	トヨタ	DBA-NCP81G	H27	10

栃木地域消防車両現勢

令和7年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型 式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	トヨタ	DBA-ZRR70G	H25			12
第1分団		普通ポンプ車	イスズ	BDG-NMR85N	H20	R-3FC	A-2	17
第2分団		普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R 2	MZ I	A-2	4
第3分団		普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	13
第4分団		普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334M	H22	N04C	A-2	16
第5分団		普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	13
第6分団		普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	12
第7分団		普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H25	R3	A-2	11
第8分団	1部	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H23	R3	A-2	14
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	4
		積 載 車	スズキ	HBD-DA17V改	R 3			4
	3部	普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	16
第9分団	1部	普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	16
	2部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H23	R3	A-2	14
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H20	VC82AM	B-2	17
		積 載 車	イスズ	BKG-NHS85A	H20			17
第10分団	1部	普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H26	MZI	A-2	10
	2部	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	14
	3部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 6	FF510AS	B-2	1
		積 載 車	ダイハツ	3BD-S710W	R 6			1
第11分団	1部	小型動力ポンプ	トーハツ		H17	VC82AM	B-2	20
		積 載 車	イスズ	KR-NHS69A	H17			20
	2部	普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H30	MZ I	A-2	6
	3部	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334M	H22	N04C	A-2	15
	4部	小型動力ポンプ	トーハツ		H19	VC82AM	B-2	18
		積 載 車	トヨタ	KR-KDY280	H19			18
第12分団	1部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H19	ME-5-A03046	A-2	18
	2部	普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	12
	3部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 6	FF510AS	B-2	1
		積 載 車	ダイハツ	3BD-S710W	R 6			1

大平地域消防車両現勢

令和7年4月1日現在

区 分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型 式	級別	使用 年数
本 部 分 団		指 揮 連 絡 車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			5
第1分団	1部	普 通 ポ ン プ 車	トヨタ	LDF-KDY231改	R 2	MZ I	A-2	4
	2部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	PB-NKR81N	H18	KF-5	A-2	18
	3部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	BKG-NMR85N	H21	KF-5	A-2	15
第2分団	1部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	TPG-NMR85N	H30	MZ I	A-2	6
	2部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	BKG-NMR85N	H21	KF-5	A-2	15
第3分団	1部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	TPG-NMR85N	H29	MZ I	A-2	7
	2部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	BDG-NMR85N	H20	KF-5	A-2	16
	3部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	BDG-NMR85N	H20	KF-5	A-2	17

藤岡地域消防車両現勢

令和7年4月1日現在

区 分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型 式	級別	使用 年数
本 部 分 団		指 揮 連 絡 車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			5
第1分団	1部	普 通 ポ ン プ 車	トヨタ	3BF-TRY230改	R 7		A-2	1
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H26	片吸込1段タービンポンプ	B-2	11
		積 載 車	イスズ	TKG-NHS85AN	H26			11
第2分団	1部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	TKG-NMS85AN	H28	MPDV-90	A-2	9
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	3
		積 載 車	ダイハツ	3BD-S331W	R 3			3
第3分団	1部	水槽付ポンプ車	イスズ	BDG-NMS85AN	H19	YSA-20	A-2	17
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	3
		積 載 車	ダイハツ	3BD-S331W	R 3			3
第4分団	1部	普 通 ポ ン プ 車	トヨタ	3BF-TRY230改	R 5	MZ-1	A-2	2
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	3
		積 載 車	ダイハツ	3BD-S331W	R 3			3

都賀地域消防車両現勢

令和7年4月1日現在

区 分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型 式	級別	使用 年数
本 部 分 団		指 揮 連 絡 車	ホンダ		H26			10
第1分団	1 部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 5		B-2	2
		積 載 車	トヨタ	3BF-TRY230	R 5			2
	2 部	普 通 ポ ン プ 車	トヨタ	LDF-KDY231改	R 1	MZ-1	A-2	5
第2分団		普 通 ポ ン プ 車	イスズ	TKG-NMR85N	H25	R3FC	A-2	10
第3分団		普 通 ポ ン プ 車	イスズ	TPG-NMR85N	H29	MZ-1	A-2	6
第4分団	1 部	普 通 ポ ン プ 車	トヨタ	3BF-TRY230改	R 5	MZ-1	A-2	2
	2 部	小型動力ポンプ	シバウラ		H21	SF756MZ	B-2	15
		積 載 車	トヨタ	ADF-KDY231	H21			15

西方地域消防車両現勢

令和7年4月1日現在

区 分		種別	車名	型式	年式	ポン プ 型 式	級別	使用 年数
分団名								
本 部 分 団		指 揮 連 絡 車	ニッサン	TB-EE103V	R 2			4
第 1 分 団		普 通 ポ ン プ 車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	GM23	A-2	14
第 2 分 団		普 通 ポ ン プ 車	トヨタ	BDG-XZU334	H19	GM23	A-2	17
第 3 分 団	1 部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	4
		積 載 車	スズキ	HBD-DA17V改	R 3			4
	2 部	小型動力ポンプ	トーハツ		H29	VF63AS	B-2	8
		積 載 車	イスズ	TPG-NHS85AN	H29			8
第 4 分 団		小型動力ポンプ	シバウラ		H20	SF756MZ	B-2	16
		積 載 車	トヨタ	ADF-KDY281	H20			16
		小型動力ポンプ	ラビット		H20	P555DAN	B-2	17
		積 載 車	スバル	LE-TV2	H20			17

岩舟地域消防車両現勢

令和7年4月1日現在

区 分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型 式	級別	使用 年数
本 部 分 団		指 揮 連 絡 車	トヨタ	CBA-TRH214W	H24			12
第1分団	1部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	BKG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	15
	2部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	12
第2分団		普 通 ポ ン プ 車	トヨタ	LDF-KDY231改	R 1	MZ I	A-2	5
		普 通 ポ ン プ 車	イスズ	BDG-NMR85N	H20	YSA20	A-2	16
第3分団	1部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	12
	2部	普 通 ポ ン プ 車	イスズ	BKG-NMR85N	H22	YSA20	A-2	14

栃木市消防本部 栃木市消防署	TEL 0282-22-0119 (代) FAX 0282-23-6562
大 平 分 署	TEL 0282-43-3500 FAX 0282-43-3741
藤 岡 分 署	TEL 0282-62-3337 FAX 0282-62-2390
都 賀 分 署	TEL 0282-92-7084 FAX 0282-92-8644
西 方 分 署	TEL 0282-92-2203 FAX 0282-92-2466
岩 舟 分 署	TEL 0282-54-4119 FAX 0282-55-7999